

令和4年度(2022年度)

南窓

2023 第37号



表紙デザイン：生活科2年 安永菜奈香

熊本県立熊本農業高等学校生徒会文化委員会

2023年2月28日発行

「南窓」発刊に寄せて

校長 田畑 淳一先生

「南窓」の発刊に当たり、令和4年度の本学校教育活動を振り返ってみると、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点からの三年目、感染対策を講じての活動で学校行事も臨機応変に対応しながら何とか凌いできたところです。この三年間、何となく閉塞感が漂い、息苦しい時間であったと感じるのは私だけでしょうか？

生徒会や農業クラブ、家庭クラブ役員並びに顧問の先生方にとっては、行事の企画・立案、実践、振り返り等通常でも大変な中に、代案等用意いただくなど苦労も多かったと思います。しかし、それらすべてが生徒にとっての「経験」であり、かけがえない「財産」で、これからの皆さんの心の支えになるはずです。その経験から学んだ「財産」が、教育スローガンに掲げた「なすこと」よって学ぶ」になるわけです。農業高校としての体験的、経験的な学習活動である地域に根ざした交流活動や地域貢献活動等は、評価の高い教育実践につながっています。「なすこと」は、目の前の実践であり、そのことであまくいくことばかりではなく、失敗することもあり、その自らの実践が学びにつながるのです。

私が日頃から気を付けている考え方として、今の力を「0」とし、常に「1」の日々を心がけ、掛け合わせて「1×1…∞」（無限大）に広がる意識を持つとうとうということがあります。逆に、「0.6」の日々を続けければ、掛け合わせて「0.9×0.9…∞」（ゼロ）で、限りなく「0（ゼロ）」に近くなっていきます。日々の「0.1」の積み重ねが「努力」であり、できることを一つずつ増やすこともこの「0.1」になります。日々、「一歩前」へ進むことを続けければ、次につながります。長い人生、本当の勝負は、これからであることを心に留め、目標を

しっかり定め前進してください。

結びに、熊農で共に学び、過ごした生徒諸君が大きく成長してくれることを願っています。

《目次》

- 一 巻頭言
- 二 新旧生徒会・農業クラブ・家庭クラブ 役員挨拶
- 三 学科の学びを振り返って
- 四 クラス紹介
- 五 入学の抱負
- 六 体育大会を終えて
- 七 南園祭を終えて
- 八 修学旅行を終えて
- 九 三年生から一言メッセージ
- 十 部活動を振り返って
- 十一 編集後記

「生徒会会長として」

生徒会 旧会長 Y・U

私は一年間生徒会長として活動してきました。その中で、学校行事の運営や外部との連携に取り組んで来ました。学校行事の運営では、新型コロナウイルスの影響を受けながらも全校生徒が楽しめる企画、運営を行いました。体育大会では、観客なしでの開催でしたがとても盛り上がり、全校生徒が楽しめたと思います。南園祭、クラスマッチでは、受験期だったということもあり副会長に頼ってしまう事が多々ありました。私の仕事も引き受けてくれたり支えてくれ、とても感謝しています。外部の活動では、校則の改正をする際に他校との交流を積極的に行い、より良い校則を作ることができたと思います。生徒だけではなく、企業の方との交流からも貴重な意見を頂きました。私はこの二年間の生徒会活動を通して、人とのコミュニケーションをとる力がついたと感じました。初めは人との会話に苦手意識がありました。活動を行っていく中で貴重な経験を通して力がついていったと思います。これからも生徒会活動で養った力を活かしていきたいと思えます。ありがとうございます。

「生徒会副会長を終えて」

生徒会 旧副会長 T・K

私は、一年生の頃から生徒会執行部役員として活動しており、生徒会二年目には生徒会副会長を務めました。私は生徒会活動を通して長所を伸ばすことが出来たと思う所が大きく分けて二つあります。

一つ目は、積極性です。生徒会活動は校内での取り組みが主体として行われ

ます。しかし、自分達で考えた取り組みだけでは物足りなさを感じ、外部活動に参加しました。その結果、生徒会執行部役員の意識が向上し、校内での取り組みを活発に行うことができ、私自身の積極性を伸ばすことが出来ました。

二つ目は、柔軟性です。生徒会活動では思い通りに行かないことが多くありました。特に、体育大会や南園祭などの学校行事では、想定していなかったことが起こることが多々ありました。しかし、生徒会執行部役員同士で協力することで、臨機応変に対応し、問題を解決することが出来たと思います。

これから、社会に出て困難に直面することもありますが、生徒会活動で学んだことを活かして頑張りたいと思います。



「これまでの活動とこれからの抱負」

生徒会 旧副会長 G・A

私は今年、生徒会副会長を務め、様々な活動を通してたくさんのお客様の経験を積むことができました。学校行事の計画、準備、運営ではどの行事も初めてのことがばかりでわからないこともたくさんありましたが、三年生の先輩方に教えていただき、生徒会執行部全員で協力することができました。学校行事を通して、集団を動かすことの難しさを知り、全校生徒の皆さんに楽しんでもらえるような工夫を考えることができました。また、今年度から校則が改正され、整容面での課題も新たに出てきました。校則の枠から大きくはみ出す人が目立つという問題に地域の方からの様々な意見をいただきました。今年一年間の経験から二学期以降の生徒会活動を活性化し、学校生活を豊かにするために必要な環境を整え、学校内の課題解決に向け、来年度も生徒会活動へのご理解とご協力よろしく申し上げます。

「今年度の目標」

生徒会 新会長 G・A

私は今年一年間の活動目標として「生徒一人一人が目標や目的に向かって一生懸命になれる学校」を作りたいと思っています。勉強や部活、学校行事など学校の様々な活動の中で、目標や夢を見つけられるきっかけとなる場を充実させ、そんな生徒を応援する環境、一生懸命に集中できる環境をつくりたいと考えています。私はこの目標を達成するため、今年一年間の生徒会スローガンとして「Make Better」を掲げ、目の前の課題解決を目指し、学校を「より良く」していきたいと思っています。そのためにまずは十分な生徒会活動が行える環境を整えるべく、生徒会役員改選時期の変更を実現させた

いと考えています。時期の変更をすることで活動のしやすさが今までと異なるため、学校内の課題や生徒からの意見要望にスムーズに対応できると思います。この目標を達成するため、今年一年間重責を果たしていきますので、生徒の皆さん、先生方のご理解とご協力よろしく申し上げます。

「生徒会活動を通して」

生徒会 新副会長 E・A

私は一年生のころから生徒会執行部として、校則の見直しや学校の行事の企画、運営など様々な活動に取り組んできました。その中で生徒会副会長として学校をさらに楽しいものへと発展させたいと思い立候補しました。今までは新型コロナウイルスの影響で学校行事が縮小され行われてきましたが、学校行事も吸い上げながら、熊農生みんなが楽しいと思えるような学校行事が作れるように頑張りたいと思います。また、校則の見直しをしたことで、たくさんの方が上がってきました。校則を見直して終わりではなく、改善策も考え、熊農生が充実した学校生活を送れるように、今年の生徒会執行部で頑張っていきたいと思っています。

「抱負」

生徒会 新副会長 K・K

みなさんこんにちは、この度生徒会副会長に就任しました、二年園芸・果樹科の河津洸哉です。私は、生徒会活動の活性化という目標を掲げていま

2. 新旧生徒会・農業クラブ・家庭クラブ 役員挨拶

す。その目標を実現するために私は「生徒会・農業クラブの選挙期日の変更」を考えています。それにより三年生は受験や就職活動に集中できるようになり、一、二年生は早いうちから長い期間生徒会活動に参加できるようになります。他にも活性化させるために、「熊農インスタグラムの活動再開」を考えています。熊農生徒会のインスタグラムは去年4月で運営は中断されており、更新がない状況にあります。それを、復活させることにより生徒会活動を学校内はもちろんのこと、外部にも発信することができます。生徒一人ひとりの学校藍がさらに大きくなり、生徒会の活動もスムーズに進み結果的に熊農にとってメリットになります。去年は生徒会執行部になり数々の新しい発見や経験をしました。去年の生徒会よりクオリティがダウンしないように自らやるべきことを確認し、生徒代表として活動ができたと思います。今年も熊農のために尽力していきますのでよろしく願います。

「二年間の感謝」

農業クラブ 旧会長 S・K

一年前のこの時期、私は農業クラブの会長に立候補するか迷っていました。会長として責任を果たせるか、部活との両立はどうか、など心配ばかりでした。しかし、自分の成長や学校をよりよくするために農業クラブ会長にチャレンジしようと思いい立候補しました。なので今があります。この一年間、会長という役割を通して人を動かすためにはどのようなしたらいいかなど人として必要になる部分を学ぶことができました。勿論失敗もしました

し、時には怒られることもありましたが、さすが先生方や同じ農業クラブの皆さんが助けてくれたおかげで、なんとかこの役割をやりきることができました。本当にありがとうございました。この役割を通して、改めて感じたことはチャレンジの大切さです。これから生きていく上で、様々なチャンスがくると思います。そのとき、その機会を逃してしまえばもうそのような機会はこないかもしれません。来年はここ熊本で農業クラブの全国大会があります。この機会はめったに来るものではなく、チャレンジできる絶好の機会です。皆さんもこの機会にチャレンジしてみてください。大会の成功を心から祈っています。頑張ってください。



「二年間の経験」

農業クラブ 旧副会長 K・Y

こんにちは。私は、農業についてさらに身近に学びを深めたいという思いで農業クラブ副会長に就任しました。この一年間、会長のサポートや農業クラブ活動の運営をしてきました。最初は何をすればいいかわからず、些細なことでも先輩方が親身になって教えてくださり、おかげで少しずつですが動きがわかってきました。また、行事の運営で進行をするとき、人前で話す機会があり、その度に緊張していました。しかし、回数をこなす度に緊張は和らいでいき、今になっては人前で話すことが得意になりました。また、これまで、失敗したことが多々ありましたが、先輩方の助けもあり、乗り越えることができました。先輩方、本当にありがとうございました。来年は農業クラブ全国大会熊本大会が開催されます。そこで、運営で動く生徒、選手として参加する生徒が一致団結する必要があります。そのために、一年間で学んだこと、また会長の意志を引き継ぎ農業クラブ会長として農業クラブ・学校の活性化を実現させます。一年間、ありがとうございました。

「来年に迫る農業クラブ全国大会熊本大会へ向けての取り組み」

農業クラブ 新会長 K・Y

私は来年、農業クラブ全国大会熊本大会が開催され、運営で動く生徒、選手として参加する生徒が一致団結する必要があると考えています。そこで、農業クラブへのさらなる活性化を目指し、校内・校外に周知活動をしていきたいと

考えています。具体的な取り組みは、インスタグラムなどのSNSを活用したり、毎月農ク新聞を発刊していきます。ですが、私達がより良く活動していくためには、先生方、地域の方々のご理解が必要不可欠です。よろしくお願います。新型コロナウイルス感染症拡大が緩和してきている中、これからの活動を以前の形に戻すことはもちろん、新たな活動にも積極的にチャレンジしていきたいです。



「Great Agri Student」

農業クラブ 新副会長 S・R

みなさんこんにちは。学校農業クラブ新副会長になりました佐藤涼真です。来年はここ熊本で農業クラブ全国大会が行われます。そこで私たち熊農の歴史を作り、名を刻めるような大会にしようと思っています。成績面、運営面ともに成功を収めるために農業クラブ員の意識を高めることが挙げられます。そして熊農から大会最優秀を獲れるような選手を求めるために選手が勉強しやすい環境を作りたいと思います。また、農業クラブ活動で学校を活性化できるようにイベントを企画して行きたいと思っています。これらのことを全て行えるようにまずは農業クラブ役員と農業クラブ会長、全国大会実施委員会と密に連携を取っていききたいと思います。最後になりますが、副会長として会長を支え、自らも意見を出し、農業クラブ役員・クラブ員の意見も反映されるような環境も作って行きたいと思っています。今年卒業される先輩方の想いを受け継ぎ、私たち一、二年生で熊農を盛り上げていきましょう。

「農業クラブ副会長として」

農業クラブ 新副会長 T・D

私は来年度、熊本県で開催される農業クラブ全国大会を成功させることを公約の一つとしました。全国から農業クラブ員が来ます。全国大会に向けてこれまで先生や先輩方が準備をしてこられました。農業クラブ全国大会を皆さんと成功させたいです。私にとってもみなさんにとっても貴重な体験になると思います。来年度入学してくる一年生、二年生や三年生、地域の方々が誇りの持てる学校にしていきましょう。もう一つの公約として、クラブ員の農クへの意識

向上やひとりひとりが意欲的に活動できるようにする、この公約は皆さんにも考えてほしいです。私達農業クラブ役員も農クの改善など考えますが、みなさんの意見を取り入れ親しみやすくより良い農クを作ります。その一つとして農クに関する意見箱を設置したいと考えているので、その際は皆さんの意見をよりくお願いします。私は入学してこれまで約一年間熊農で良いところや改善すべき点を見てきました、良いところは更に良くし、改善すべき点は改善していきます。これから一年間新農業クラブを宜しくおねがいします。

「家庭クラブ会長を経験して」

家庭クラブ 旧会長 K・H

私は一年という短い間でしたが、家庭クラブの副会長として家庭クラブのメンバーを支えてきました。毎週昼休みに実施される定例会や放課後の活動、夏に実施された県への参加、研究大会を視聴して感想を述べるなどの活動は私の視野を大きく広げてくれました。また、藍の活動では、積極的に参加し、来年の冬に発表するため、藍について調べることができました。しかし、授業や検定取得など日常生活と部活動と並行して家庭クラブの活動を行っていたので、とても大変でしたが、自分で工夫して時間を作り関わられたと思っています。今年度は、部活動を優先し役員として関わることにしました。今年度に活動したものをさらに発展していくためにも新家庭クラブ会長をサポートし、子ども食堂以外にも、地域の人と交流できる場をもうけるなど、家庭クラブの活動範囲をもっと広げられるようにこれからメンバーの一員として努力していきたいです。

「家庭クラブを発展させます！」

家庭クラブ 旧副会長 F・M

私は一年という短い間でしたが、家庭クラブの副会長として、家庭クラブのメンバーを支えてきました。毎週昼休みに実施される定例会や放課後の活動、夏に実施された県の指導者養成講座への参加、研究大会を視聴して感想を述べるなどの活動は私の視野を大きく広げてくれました。また、藍の活動では、積極的に参加し、来年の冬に発表するため藍について調べることができました。しかし、授業や検定取得など日常生活と部活動と並行して家庭クラブの活動を行っていたので、とても大変でしたが、自分で工夫して時間を作り関わられたと思っています。今年度は部活動を優先し役員として関わることになりました。今年度に活動をしたものをさらに発展させていくためにも新家庭クラブ会長をサポートし、子ども食堂以外にも、地域の人と交流できる場を設けるなど、家庭クラブの活動範囲をもっと広げられるようにこれからメンバーの一員として努力していきたいです。

「家庭クラブ会長として」

家庭クラブ 新会長 H・S

私は二年間家庭クラブ役員として活動を行ってきました。これまで、子ども食堂のボランティアへの参加や芳香剤作りなど先輩方と一緒に楽しみながら活動することが出来ました。また個人でも、イベントの運営などいくつかのボランティア活動をしていく中で働くことの大変さや、達成感を味わうことができるなど新しい発見があり、人と人との関わりを身近に感じることが出来ま

した。今後は地域と交流をさらに深めるために今までもよりも積極的にボランティアや家庭クラブの取り組みをアピールするような活動を行いたいと思います。また今年度の家庭クラブでは藍を使った活動をはじめました。藍の歴史や効能などを調べ、学校で栽培した藍を使ったカステラや Pasta 作りをしました。今後は藍染めにも取り組む予定です。来年度も新型コロナウイルス感染症の拡大期があり、家庭クラブ活動が制限されることがあるかもしれませんが、家庭クラブの仲間や後輩と協力しながら、新しい挑戦を行っていききたいと思っています。

「家庭クラブ副会長として」

家庭クラブ 新副会長 S・Y

私は四月から家庭クラブ役員として活動に携わってきました。活動を通して、もっと家庭クラブを熊農生や地域の方々に幅広く知ってもらい、協力したい、参加したいと思ってもらえるような活動にしていきたいと思い、今年度は広報に力を入れたり、熊農生や地域を巻き込んだ活動ができないかと考えています。そうすることで、今よりもっと活発な家庭クラブになり、地域の方々にも熊農を身近に感じていただけたらと思います。

また今年度は、藍染めなどで有名な「藍」という植物をメインテーマとした研究や活動を行っています。定期的に「藍」便りを発行して活動紹介をしているので、知らなかった人も「藍」便りをきっかけに興味を持ってもらえたらいいと思っています。

これから家庭クラブ副会長となり、これまで以上に活動を積極的に行っていくたいと思っています。充実した家庭クラブとなるように精一杯頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願ひします。

3. 学科の学びを振り返って

「伝統のある農業科」

農業科コースリーダー M・K

農業科に入学してから、何度も「熊農の中心」という言葉を聞きました。その言葉は、学年が上がるごとに自分たちの中で感じるようになっていきました。一年生の頃は、ただ先輩の後を追いかけていました。二年生になると、後輩もでき少し浮ついていました。そして三年生になり、「中心」というものを多く感じました。集会、行事、その他諸々、全体が集まるときは全て農業科からでした。しかし、私たちのクラスは独自のカラーが少し強すぎるため、多くの失敗をしました。ですが、失敗の中にも私たちの良さが多くあったと思います。クラスの仲の良さ、行事での盛り上がり方などは一番だったと思います。先生方が思い描いていたものとは離れるとは思いますが、良い面で捉えると「熊農の中心」になれたのではないかと思います。

私たちが卒業したら、次の三年生が中心になります。次の農業科を作ること大切に、さらに良い農業科にしていって欲しいです。ですが、私たちの作った農業科の良さも大切にしたいです。別の面の良さを作りながら、私たちの良さも農業科の伝統として、ずっと続いていって欲しいです。



「園果樹ファミリー」

園芸・果樹科コースリーダー N・K

園果樹のコースリーダーをしてみても、最初はとても緊張したし、自分がリーダーをしてみたいのか、とても不安でした。まず、一番最初の難関は体育大会でした。リーダーとして自身がないまま、周りの学科の志気が高まっていくのを見て、焦っている自分を思い出します。そんなときに三年生みんなが主体的に動いてくれるのを助けられました。団画の方も団画リーダーだけではなく、ボランティアでしてくれる人がいて、一生懸命に作り上げてくれました。心温まる作品ができたと思います。また、園果樹のみんなは多方面で、頑張ってくれました。各部活の主将や生徒会長、九州学校農業クラブ連盟会長など、自分がリーダーとしてかすむほどにみんな努力していました。もちろん人の前になくとも活躍していた人はたくさんいます。それに自分も負けじと頑張りました。ですが、得られたものは人前で発言できることくらいです。コースリーダーをして、成長できたのかは自分ではわからないけど、周りの園果樹の生徒は人として成長していったことは、確実です。そんな園果樹のみんなも違う進路へと旅立っていきます。ここで学んだことを発揮し、またいつの日か会えることを夢みています。



3. 学科の学びを振り返って

「畜産科での学びを振り返って」

畜産科コースリーダー F・K

畜産科での一年間を振り返って、今年度は学科全体が大きく成長し、団結力が上がった一年だと思いました。今年度初めて畜産科全体で取り組んだ行事である五月に行われた体育大会はコロナ禍により短縮型でした。応援団員を始めとし、各学年のルーム長など一人一人が畜産科のために全力を尽くしました。今年度の体育大会に採点はなかったものの学年を超えた交流や協力をする姿が見られ、畜産科全体で大きく成長することが出来ました。六月に行われた学校農業クラブ年次大会プロジェクト発表会では、畜産クラブ、養豚・養鶏プロジェクトのメンバーが日頃のプロジェクト活動の成果を本校代表として三つの部門に出場し発表を行いました。十一月に二日間にわたり行われた南園祭では一年生の合唱コンクールやステージ発表、実習製品の販売でも盛り上がりました。また、当番実習で生産者としての自覚を持ち管理実習を行うことで日々学科全体が成長し続けています。改めて今年度は学科全体が大きく成長し団結力を上げることで出来たためこれからも一人一人が学科全体の底上げに繋がる取り組みを続けられると良いなと思いました。



「学科の学びを振り返って」

生活科コースリーダー S・K

私たち生活科は農業関連と家庭科関連の専門教科を中心に深く学んできました。「草花」や「生物活用」では野菜や花などを育て、販売を行いました。「フードデザイン」では調理だけでなくテールブルーコーディネイトやマナー講座など広く学び、「子どもの発達と保育」では「子どもの幼児安全法」講習会で乳幼児用AEDの使い方を学んだり、「ファッショントラッキング基礎」では入学時はミシンを上手く扱うことが出来ない人もいましたが、スカートやワンピースなどの作品製作やブラウスや甚平など検定試験受験を経て、「課題研究」の被服講座でドレスを製作出来るまで技術が向上しました。南園祭のコスチュームショーでは三年間製作した作品を着用し、三十分のショーを披露でき、とてもうれしく思いました。「課題研究」では、それぞれテーマを決め、自分自身で考え、研究を深めました。三年間で数多くの検定取得に向け、クラスの皆と切磋琢磨し、支え合いながら頑張ることができ、更に絆も深まりました。きついことや苦しいこともありましたが、この仲間だから乗り越えられたと思います。このクラスになり、とても楽しかったです。皆ありがとう……！



3. 学科の学びを振り返って

「経済での三年間」

農業経済科 コースリーダー T・S

農業経済科では、三年間で農業や情報処理、経済について色々なことを学びました。特に情報処理では、日本情報処理検定一級五種目取得を目指して日々頑張りました。入学してすぐは全然タイピングができない人も速い人もいたのですが、授業や放課後で練習をし今では当時と比べて早く打てるようになりました。一級五種目を取得することは簡単ではなく、日々の努力が大切なのだと思います。取得したことにより今後の将来に役立つ技術を身につけることができましたので良かったですと思います。他にも、鶏の解剖をして命の大切さを学び、ポトルフラワー制作を通して六次産業について学んだりして良い経験になりました。農業経済科で過ごした三年間は楽しく学べることができ、濃い期間だったと思います。コースリーダーをしてみて、周りに助けられて一年間続けることができたと思っているの感謝しかありません。この濃い三年間の中で、楽しかったことやうれしかったこと、つらかったことなどの思い出を人生の糧としてこれから頑張っていこう。



3. 学科の学びを振り返って

「コースリーダーを振り返って」

食品工業科 コースリーダー K・M

私は、コースリーダーを務めて全体的にとっても成長できた一年間だったと感じます。一番大変だったなと感じた仕事は体育大会です。コロナ禍で、本当に開催できるのか不安を抱えながら練習を行っていました。普段、関わるのではない他学科や学年の生徒を私一人だけで動かすことは、思っていたよりも難しく感じたとともに、先生方やリーダーという立場の大きさを改めて学ぶことができました。また、各学年のルーム長にも協力してもらい食品工業科計百二十名をまとめあげることができたと思います。より良い体育大会を作り上げようという一人一人の強い気持ちから、応援団の中でぶつかりあったことも沢山ありました。それでも本番ではみんな笑顔で終わることができ頑張った良かったです。この一年間コースリーダーを務めて私が学んだことは、人の話をしっかりと聞くことです。リーダーという立場に立ちいろんな視点で物事を考えることが大切だと感じました。コースリーダーを務めて学んだことを生かして進路先でも頑張ります。



3. 学科の学びを振り返って

「農業土木科の学びを振り返って」

農業土木科コースリーダー M・R

私は農業土木科のルーム長を二年連続務め三年ではコースリーダーを務めさせてもらった。つまり皆とは少し違う立場として見てきた。一、二年時は資格取得に力を入れた。土木を習う上で大事な試験があり朝課外や休み時間を活用する姿を見て農業土木科である自覚が表れたと感じた。そして国家資格に多くの人が合格し努力が自信に繋がった。このクラスの良い所は元気がとても良く団結力がある所だ。三年になり体育祭・南園祭・クラスマッチなど最後の行事を皆で盛り上げ楽しんだ。学習面では、毎日朝課外を行い、資格取得や就職進学に向け頑張った。成果としてそれぞれが思う進路に進むことができた。そういう事を残り少ない学校生活で改善しようと思う。この三年間はあっという間で怒られることばかりだったが毎日笑顔で幸せな日々だった。これまでお世話になった先生方には感謝しかない。農業土木科の先生には迷惑ばかりかけた、特に古閑先生には本当にお世話になった。卒業後はそれぞれの道に進みこの三年間を忘れずに頑張っていこうと思う。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「大好きな三年農業科」

三年農業科 ルーム長 M・K

「授業態度が悪い」「私語が多い」など言われ続け、もう三年が経ちました。入学して二ヶ月程は、「過去の先輩達より素晴らしいクラス!!」と言われていました。そこからなぜ、このようなクラスになったのかはわかりません。先生方にも多くの迷惑をかけました。三年農業科の評判は悪いですが、一人ひとり、そしてクラスが素晴らしい面を持っているのは確かです。体育祭、南園祭、クラスマッチなど行事ではみんなが協力し頑張り楽しめました。誰かの誕生日になると、みんなで様々なことをして祝います。実習では多くの先生方に褒めいただきました。まだまだ紹介したい良い面がもつとありますが、これだけで素晴らしいクラスだということは皆さんに伝わったと思います。卒業まであと少しになり、このクラスで過ごすのも残り数ヶ月です。授業態度を改めたいですが、農業科の良さを大切にし、多くの思い出を担任を入れた三十八人で作りたいです。人それぞれ「好きなクラス」があると思います。しかし、私はこのクラスが大好きです。一人ひとりが違う道に進みますが、五年後、十年後に担任を含めたみんなが集まり笑えるように、これから頑張っていきたいです。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「最高の仲間」

三年園芸・果樹科 ルーム長 K・A

わたしたち三日は、担任の木村先生、副担任の松永先生、園果樹の先生方に支えられながら男子十八名、女子二十一名の計三十九名で過ごしています。三年生になると、一、二年時とは違い、仲間深まり怒られることが多いです。普通教科の座学は得意ではありませんが、野菜、草花、果樹の三部門の専攻教科では、一人一人が責任感を持ち精一杯頑張っています。今年進路活動と高校生活最後の行事があり、充実した年になりました。行事に取り組む中で、みんなの団結力の強さには驚きました。南園祭では、多くの人が入試を控えていましたが、協力しながらクラスのフォトスポットを完成させることができました。ステージ発表の際、発表する人のためにペンライト等を用いて場を盛り上げていましたが、ペンライトを何度も没収されたのが思い出です。農産物販売会でも、花部門の手伝いをしたりと団結力はどこのクラスよりも負けないクラスです。行事や各専攻学習を通して助け合いながら毎日、楽しい高校生活を送ることができました。無事に進路も決まり、来年はみんな違う道を進んでいきますが、辛くなったら三日の仲間に頼りながら頑張ろう！みんなは私達お互いにとってとても貴重なものです。園果樹の先生方、クラスの仲間、楽しい毎日をありがとうございました。大好きです！



4. クラス紹介 (くまべん・くまおに)

「元気あふれるクラス」

三年畜産科 ルーム長 F・M

私達のクラスは、いつも元気で明るいのが自慢のクラスです。時々元気が良すぎて授業中など騒がしくなってしまうこともあります。やる気はあり、一丸となって協力してできるクラスです。体育大会では、男女ともに協力し合い楽しみながら絆を深めることが出来ました。さらにクラスマッチでは、ビーチバレー・バレーボール・サッカーの三種目があり、特にビーチバレーは男女混合の種目でした。ビーチバレーでは、男女で助け合い取り組み、バレーボールでは声を掛け合いながら取り組み、サッカーでは、当日まで何度も練習し自分たちのポジションを決めたりしてとても真剣に取り組みました。その結果、三年生総合優勝を飾ることが出来ました。いつも明るく元気なクラスですが全員色々なことに取り組みやる時にはやる事が出来るクラスです。みんなそれぞれ個性が豊かですが、みんなが集まると最高のクラスだと私は思っています。三年間このクラスで良かったと思います。三年間の経験を忘れないようにしていきたいです。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「ありがとう生活科のみんな」

三年生活科 ルーム長 N・R

私達生活科の三年は、明るく元気のあるクラスです。このメンバーで過ごした三年間はとても充実したものとなり、今後それぞれの進路へ向かっていく中でも、三丁で過ごした日々を思い出しながら、がんばって行ってほしいと思っています。特に生活科コスチュームショーでは、本番にクラスメイトの体調不良により、予定通りにいかないこともありましたが、みんなで支え合ってすばらしいショーをお届けすることができました。他にも、くまおに・くまべんの際は、生活科の専門学習で培った技術を存分に発揮し、学校一の出来上がりだったことを覚えています。担任の西先生、副担任の本田先生には三年間お世話になりました。楽しいときも大変なときも辛いときも、一緒に経験してきたことで、お互いのことを知ることができ、担任としてだけでなく、深く掘った話をすることもありました。私が三年間ルーム長としてやっていけたのも、クラスみんなが居てくれたから、そして生活科の先生方のおかげだったと思っています。心から感謝を送るとともに、「ありがとう生活科のみんな」と言って締めたいと思います。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「農業経済科の三年間」

三年農業経済科 ルーム長 O・K

私たち農業経済科は、男子二十名、女子十八名の計三十八名のクラスです。担任の松本先生、副担任の杉本先生とともに三年間過ごしてきました。農業経済科は、みんな明るく活気あふれるとても仲の良いクラスです。体育祭やクラスマッチなどの行事では、一人一人積極的に、一致団結してきました。新型コロナウイルスで前年通りには行きませんが、その中でもみんなで全力で楽しんできました。また、農業経済科での目標である情報処理検定一級五種目取得を目指し、一年生の頃から取り組んできました。授業や放課後の時間を活用して、友達同士で互いに教え合い、協力しながらパソコンが苦手な人も得意な人も取得できるように頑張りました。三年間たくさん喧嘩したりなどの大変な事が多かったけどその分最高の思い出ができました。卒業まで残りわずかになりました。自分たちなりにあと少しの高校生活を楽しみたいと思います。松本先生、杉本先生、経済科の先生方、クラスみんなと出会えてよかったです。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「ありがとう三年間」

三年食品工業科 ルーム長 O・A

私たち三年食品工業科は、個性的で明るい人が多く、元気いっぱいです。5月の体育大会では、応援団や団画など三年生が中心となり全力で取り組むことで、楽しい体育大会を過ごすことができました。十一月の南園祭では、肉加工実習で販売用のベーコン・ソーセージを作りました。ピリピリとした空間での実習でしたが、みんな真剣にできばきと行動できていたと思います。また、クラス展示の準備をする際も、担当の人がクラスみんなに声をかけ、協力して良い作品を作ることができました。そして十二月のクラスマッチでは、総合二位という結果を残すことができ、笑顔で今年最後の思い出作りができたと思います。一年生の頃と比べクラスみんなの仲はすごく良くなり頼れる存在になったと思います。今年は受験・就職でなかなか思い出作りをすることができなくなったので、これから卒業までの残り少ない時間を大切に、卒業したときに食品工業科で良かったなと思えるような思い出を作っていきたいです。



「農業土木の色」

三年農業土木科 ルーム長 Y・K

私たち農業土木は男子三十七人、女子二人の計三十九人のクラスです。農業土木科では毎年土木施工管理技士試験と測量士補試験の二つを全員受験していて、私たちのクラスは、測量士補は約半分、土木施工管理技士試験はほぼ全員が合格という結果を残しました。また、農業鑑定競技全国大会では、農業土木の部で二人が優秀賞を取る快挙を上げました。そんな私たちのクラスのいいところは、いざという時の切り替えです。男子が多いということもあり、ヤンチャな一面が目立ちがちだと思うのですが、テスト前や資格試験や就職試験等の直前はクラス全員が集中して取り組むことができます。このような普段通りの楽しむ姿勢と集中して物事に励む姿勢の切り替えが私たちのクラスの良さです。一方で切り替えるまで少し時間がかかってしまい、そのため何度か先生方に注意をされることもありました。そこは悪い点であると思います。そんな農業土木科で三年間過ごして、時に楽しみ時に真剣に物事に取り組み、多くの経験ができました。今後も農業土木科がこの雰囲気を受け継いでいってくださることを願っています。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「農業科の日常」

二年農業科 ルーム長 M・E

私たちのクラスは今年度を受験前最後の年として精一杯楽しむことと、色々なことに挑戦することを目標に頑張ってきました。コロナウィルスの影響で多くの行事が中止になってしまいましたが、目玉行事である体育祭や南園祭で自分達の全力を持って取り組み思い出に残るような内容にすることができました。また夏休みに開催された農業クラブで大会にスタッフとして参加したりパソコンや危険物取り扱いなどの各種検定試験にも挑戦しました。授業で実習を行う時間が増え、野菜、作物、機械の三つを学びました。一年生の頃に比べて自分達で考えて行動することが多くなり、内容もハイレベルなものになりましたが互いに教えあってスキルを磨いてきました。来年度は最上級生として、また、熊農の看板学科としても他の学科の一步先を進めるよう精進していきます。農業クラブの全国大会も本校で開催されるので、学科全体で取り組んでいきます。と思います。



「二H」

二年園芸・果樹科 ルーム長 Y・M

私たち二年園芸・果樹科は、男子十七名、女子二十名の計三十七名で学校生活をおくっています。私たち二年園芸・果樹科の学級目標は、「何事もやるべきやしいっぱい」です。この学級目標を意識しています。私たちは座学は得意ではなくうるさくて怒られることも多々ありますが、実習になると各班責任を持ち精一杯頑張っています。今年はさまざまな行事がありました。クラスみんなで一致団結し、取り組む中でみんなの違った一面を見ることができました。二年になり座学が増え、学ぶことが多くなり、実習で活用できるようになって、専門的な農業について深く学ぶことができています。三年生になると草花・野菜・果樹の三つの専攻に分かれ、より専門的な農業の知識を知り、身につけるために学習していきたいです。あと一年で卒業するの で良いところを伸ばし、悪いところを良いところに変え、気を抜かず、けじめを付け日々を過ごしてほしいと思います。このクラス、園芸・果樹科で残りの高校生活を楽しくおくらせていきます。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「二つってこんな感じだよ」

二年畜産科 ルーム長 T・A

私のクラスはとてもさわがしい。授業中もよく怒られたりたりする。笑い声もうるさいし、自由人だ。そんなクラスだが良いところもたくさんある。一つ目は、クラスみんな仲良いことだ。男女問わず仲良く、行事などを皆で一つになって取り組んでいる。二つ目は、元気が良いことだ。よく笑うしよく叫ぶ。三つ目は、実習での行動がすばらしくほめられることだ。とにかくほめられる。毎時間ほめられる。それはお互いがお互いのことを思い合っているからだと思う。四つ目は、個性が豊かなことだ。色々な性格の人がいて、一緒に居てとても楽しい。悪いところも沢山あるが、いいところの方が沢山ある。辛いこと、悲しいことがあっても、クラスに入ればたいていワスれる。そのくらい明るいクラスだ。ルーム長をしていて、何十回も呆れたことがあるが、サポートしてくれる人が沢山いたから今も続けられていると思う。あと、残り一年もないけれど、このクラスでクラスの皆と今よりももっと絆が深まれば良いと思う。私はこのクラスが大好きだ。



「L2」

2年生活科 ルーム長 F・Y

生活科二年はとても仲が良く団結のあるクラスです。行事ごとに全力で取り組み、良い結果が出るようにみんなで頑張っています。十月の職業体験では、一人一人行きたい職場へ、電話でのアポイントメントから始まり、事前訪問、自己紹介書作成、希望理由などを書いて、研修に臨みました。慣れない職場でしたが仕事の大変さや厳しさを、楽しさも学び、進路に向き合うことができました。一生懸命取り組みやり遂げたことで大きな自信になりました。

南園祭では、展示で「ねこバス」「トトロ」を作りました。一か月半前からどうやって作るのか、など案を出し合い、朝早く学校に來たり、放課後夜遅くまで残って製作をしました。優秀賞という結果をいただき、みんなで喜びました。クラスマッチもビーチバレーでは準優勝です！

生活科は検定が多く、課題も多いですが、クラスみんなで教え合い支え合いながら乗り越えています。卒業までこのようにお互いを高め合えるような雰囲気でご過ごしていきたいと思っています。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「クラス紹介」

二年農業経済科 副ルーム長 O・S

私たち二年農業経済科は、男子二十九名、女子十一名、計四十名のとても明るく元気なクラスで日々の勉強はもちろん、検定へ向けた学習や農場実習、部活動などを頑張っています。農業経済科は生産から消費までを学習する学科です。秋に育てた白菜はキムチとなり熊本県内の焼肉屋さんへ提供されました。農業経営、食品流通の授業で学んだことを実践することにより深い学びに繋がりました。十月にはJ・Aなどに現場実習に行き、職場の業務やコミュニケーションなどで戸惑うこともありましたが、四日間で、学んだことを来年度の進路活動に活かして行きたいと思っています。行事等では、十月に行われた南園祭でクラスで「押し花アート」に取り組み、展示の部で最優秀賞を獲得出来ました。来年度は最高学年となり学校を引っ張っていく立場となります。今まで学んだことを活かしつつ、さらに新たな学びのために何事も意欲的に挑戦する一年にしたいと思っています。そして全員がこのクラスで良かったと思えるように相手の気持ちになって物事を考え、ラスト一年を最高のものにしていきます。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「1F」

二年食品工業科 ルーム長 H・A

私たち二年食品工業科は男子五名、女子三十四名のクラスです。一人一人が個性的で仲の良いクラスです。このクラスの良いところは、出席率が他のクラスとくらべ高いことです。遅刻はありますが、欠席が少ないことは良いことだと思います。またとても元気なクラスです。休み時間、昼休みになるととても賑わいます。もう少しメリハリのあるクラスにしていきたいです。しかし、やるときはやるクラスなのでトータルだと、とても良いクラスだと思います。来年は、三年生で残り一年になりました。体育祭も、南園祭最後なのでいつもより力を合わせ、最高のものになりたいと思います。話を聞き逃している人や、気持ちの切り替えができない人、言動が行き過ぎている人、まだまだ課題は残っているクラスですが、このクラスは最高のクラスだったと担任の先生、副担任の先生に思ってもらえるようなクラスにしていけたらいいと思います。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「2E のこれまでとこれから」

二年農業土木科 ルーム長 O・Y

二年農業土木科は、一言で表すなら「明るい」がモチーフです。いつどんな時も、元気がよく、笑顔が絶えないクラスです。いじめや差別がないことはもちろんのこと、学校行事では、クラスが一丸となって協力し合って、全力で取り組みます。例えば、体育大会が挙げられます。互いが互いの強み、また、弱みを知り、誰がどの競技に出るか、どのようにリレーの走順を決めるか、みんなで勝てるために協力して考えてみました。このような協調性が生まれるのも、このクラスが明るいからだと思えます。そしてこの明るさは、今、クラス全体で頑張っている資格取得のためにも関わっています。今、私達は測量士補の資格取得のために懸命に頑張っています。クラスのみならず受かるために、お互い教え合ったり、授業中に関係のないことをしていたら、注意し合ったりして互いに個々の意識を高め合っています。それから現在、校内に公園を建設中です。正門から入ってすぐのところに公園ができる予定です。ベンチや園路など、熊本農業高校にこれから形として残っていくものを築いています。



「元氣な農業科」

一年農業科 ルーム長 I・H

私たち一年農業科は、男子三十六人、女子五人の計四十一人のいつも元気で明るいのが自慢のクラスです。南園祭では、合唱コンクールがありました。高校では一年生の時にしか合唱コンクールがないのでとてもいい思い出になりました。農業科は栄光の架橋を歌いました。栄光の架橋はとても歌うのが難しくて練習の時なかなかまとまらず苦戦していました。しかし、本番に近づくにつれてみんなの気持ちが変わり、みんな一人一人積極的に歌う人が増えてきました。本番では緊張しながらも精一杯歌う事ができ、農業科らしい歌を作ることができました。歌い終わると大きな拍手をいただき、発表は終わりました。農業科の合唱は、いい結果に終わって絆が生まれました。農業科は赤点候補者が多いのでクラスのみんなで協力して農業科全員で二年生に上がれるように頑張っていきたいです。そして二、三年生になっても楽しい思い出をたくさん作っていきたいです。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「園果樹ファミリーの最高の思い出」

一年園芸・果樹科 ルーム長 T・Y

この一年を通して、僕たち園芸果樹科一年は、たくさん思い出を作りました。最初のイベント体育大会では、まだ皆クラスが馴染んでいない時期でしたが、クラスのために皆一人一人自分の個性を発揮できており、とてもいい思い出になりました。また、種目決めの際、人数が足りてなかった種目に、クラスのために代わりに行くという人が多くて、とてもいいクラスになるなと思いました。そして、南園祭、修学旅行があり、南園祭では、出し物だったお化け屋敷で、文化委員を中心として一生懸命一致団結しており、当日見事お化け屋敷が大反響し、とてもいい思い出の一つになりました。また、出し物の作業中皆とても楽しくやっていて、これも一つの思い出になったと僕は思いました。修学旅行では、一生の思い出になったと思います。少し浮かれてしまうこともありました。皆が先生の話をしっかり聞いており、切り替えが早くていいと思いました。東京での自由行動では皆楽しく帰ってきて良かったなと思いました。このように、このクラスは、良いところが数え切れないほどあります。この皆のために頑張ろうという優しさと他のクラスとは違う仲の良さをこれから二、三年生でも生かしていきたいと思いました。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「一年間を振り返って」

一年畜産科 ルーム長 I・M

私は、約一年間このクラスで過ごしてきて自分の将来像を持つ人が増えてきたと感じました。「〇〇に行きたい」「〇〇になりたい」と口にするだけでより切磋琢磨し、高めあえるクラスになるので、今後そのような場面が増えるといいと思います。私たち一年生畜産科の長所は男女の仲がよく、元気が良いところですよ。また、授業終わりのテスト期間に苦手を勉強をその教料が得意な人に教えてもらいに行くところも畜産科の良さです。体育祭や南園祭などでは団結力が高まりました。全員で同じ場所を目指し、成果を得たときの達成感には私たちの高校生活にとって素晴らしい経験になったと思います。このようにいいところが沢山ある畜産科ですが、入学当時と比べると慣れてきたのか、気を抜くことが多くなっていると思います。具体的に、掃除時間に友達と無駄話をして掃除に集中していなかったり、授業に必要なものを授業中に出して授業の妨害をするなどです。二年生に上がる前にもう一度気を引き締め、何をしに学校に来ているのかをクラスで見つめ直そうと思います。



4. クラス紹介 (くまべん・くまおに)

「一年を振り返って」

一年生活科 ルーム長 Y・K

生活科一年生のクラスは、クラスメイトが全員女子という普通の学校ではなかなか経験できないクラスです。全員が女子ということもあり、学校行事やテスト期間ではみんなで協力し合った一年間でした。私が特にクラスでの協力がみられたと思ったのが「南園祭」です。部活動生は時間の調整を上手く合わせる事が難しくみんなで作り上げることができたのかと不安でしたが、お互いに配慮し合い放課後に下校時間ギリギリまで制作を進め、当日までに完成させることができました。また、合唱では三パートのリーダーたちがアドバイスをしたり、休日にも個人で練習をし、賞は取ることができなかったもののいい思い出となりました。他にも、テスト期間には得意な教科や単元を教え合ったり対策をしたりと各々取り組んで挑みました。来年度は二年生となり、後輩も入学してきます。同時に進路を真剣に考える時期にもなるので、それぞれが目標を持ち、成長していけるといいと思います。楽しく時には協力し合う生活科が二年生でも過ごせることを願っています。



4. クラス紹介 (くまべん・くまおに)

「農業経済科の日常」

一年農業経済科 ルーム長 N・T

一年農業経済科の一年を振り返ると色々なことがありました。まず、入学してからの一ヶ月間は昼食の時間でさえ本当に静かで、誰一人移動せず黙々とご飯を食べていました。そして次第に月日が流れるにつれ、みんな仲良くなっていき体育大会ではリレーで一位を取ることができました。一位を取ったときは、クラスみんなとても喜んでいて楽しかったことを覚えています。一年農業経済科は運動だけではありません。考査の勉強や、資格取得の勉強などとても頑張っています。考査ではみんなの取り組みが良い刺激になり切磋琢磨しあい、成績が向上しています。資格取得では、日本情報処理検定を中心に放課後などにパソコン室で練習をしています。一年農業経済科は部活動に加入している人も多く、文武両道で頑張っています。このように一年農業経済科はとても活気があり、勉強や部活動、資格取得に向けてなどクラス一丸となってみんな頑張っているとてもいいクラスです。僕はこのクラスのルーム長になれてとても良かったと思います。



4. クラス紹介（くまべん・くまおに）

「倍率3倍を乗り越えてきた猛者」

1年食品工業科 ルーム長 M・Y

私たち食品工業科は担任の森本先生、副担任の梁池先生、男子八名、女子三十二名のとても明るく仲が良いクラスで楽しく美味しく食品について学んでいます。女子が多いクラスですが、農業と環境の実習での畑作業や食品製造の実習での準備、後片付けなど、お互いに声をかけ合いながら男女関わらず協力して取り組んでいます。しかし、入学当初はクラス全体としてあまり仲が良いとは言えませんでした。ですが体育祭や南園祭、普段の授業や実習などを通して少しずつクラスの絆が深まりました。南園祭での合唱コンクールでは歌が得意な人が苦手な人に教え、全員で楽しく歌うことが出来ました。ハンドクラブを加えるなど他のクラスにはない個性的な合唱をしました。普段は明るく元気な食品工業科ですがテスト前は放課後教室に残って勉強を教え合うような真面目な一面もあります。熊農はクラス替えがないので残りの二年間でより一層クラスの絆を深めていけたらと思います。いつも笑顔が絶えず、明るく楽しいクラスでこれからの二年間も楽しく過ごしていきたいです。



「クラス紹介」

1年農業土木科 ルーム長 G・N

私たち農業土木科は、男子三十七人、女子二人、総計三十九人の元気なクラスです。このクラスを一言で表すと「賑やか」です。去年の四月、入学してすぐの頃は静かで穏やかなクラスでしたが十ヶ月たった今では他の学科の人から「土木科楽しそう!」と言われるほど楽しく、賑やかなクラスになりました。テスト前になると自主的に学校に残り勉強する人が増えました。そして、十一月にあった南園祭では、クラス展示に向けて全員で準備したり、合唱コンクールに向けて毎週二日放課後に残って合唱コンクールで優勝するために練習しました。この一年農業土木科は目標に向けて一生懸命努力するクラスです。合唱コンクールでは優勝することはできませんでしたが全員が同じ目標に向かって一生懸命努力したと思います。それからこのクラスではあまり喧嘩がありません。全員が相手を思いやる行動をしているからだと僕は思います。毎日元気で仲のいいこのクラスは他のクラスと比べても一番いいクラスになると思っています。この楽しいクラスをあと二年間続けていきたいと思えます。



「夢の実現に向けて」

農業科副ルーム長 N・K

私が、熊本農業高校に入学した動機は、大きく分けて二つあります。一つ目は、幼少の頃からの夢に少しでも近づける高校だと思ったからです。私の家は代々農家で、幼少の頃から両親のように農業についての知識や技術を身に付けたいと思っていました。その中でも本校の中心学科である農業科で実習を通して、多くの知識や技術を身に付けたいです。また、農業科で資格を少しでも多く取得したいです。二つ目は、本校のオープンスクールに参加した際に見たドローンをや最新のトラクタなどに最先端の機械について学べるところに魅力を感じました。私の住む地域では、ラジコンヘリでの農業散布が主なのでドローンを見た時はとても驚きました。農業科では機械の操作技術についても学びたいです。私はこのような動機から楽しく、専門的に学び、夢に少しでも近づける高校はこの熊本農業高校しかないと思い、入学を希望しました。高校卒業後は大学に進学して、農業に関する仕事をしたいです。そのためにも、一日一日を大切に生活していきたいです。

「入学の抱負」

園芸・果樹科 副ルーム長 U・H

私が熊本農業高校に入学した理由は三つあります。一つ目は、祖父が農業をしていて小さい頃からよく手伝っていたからです。すでに、小学生の時から、「俺は農業に行く。」と言っていて小さい頃からの夢でもありました。親戚の施設で農作業、田植えを経験してとても楽しかったのもあります。二つ目は、将来父が経営する保育園を継ぎ食育教育をしたいからです。その中

で園児と一緒に作物を育てて給食で食べることをしたいから作物に関することを詳しく知りたいからです。後は、農業の会社を起こして世界中で農業をしたいからです。三つ目は、父がツリークライミングの資格を持っていて、僕はジュニアツリークライマーを取り、後々は、樹木医や樹護士を取りたいので、樹木のことや木に関する病気、育て方などを知りたいと思ったからです。熊本農業高校は、僕の大好きなことを学ぶことができる夢みたいな学校だなと思い入学しようと思いました。これからの三年間を通して熊農でしか学ぶことのできない経験をして将来への夢や理想に近づけていくためにも頑張っていこうと思います。未来への可能性は、無限大なのでいろんなことにチャレンジして、自分の理想より大きく育つようにこの三年間を頑張ってください。

「入学の動機」

畜産科副ルーム長 M・T

僕の祖父は、畜産農家です。そのため幼い頃から牛と触れ合ってきました。熊本農業高校入学の動機は、三つあります。一つ目は、オープンスクールです。まだ学校の雰囲気知らず、不安と楽しみがあり、オープンスクールに行くことで明るくとても楽しい学校だと思い入学を決めました。二つ目は、祖父が畜産農家で幼い頃から牛にミルクを与えたり、えさを与えたり、出産を手伝ったりしました。その中で一番心に残ったことは、牛の出産です。なぜなら、牛の赤ちゃんが生まれるときの場の雰囲気はとても張り詰めた空気で、牛一頭生まれるのに人の手がとてもかかり、牛一頭の命の大切さを改めて感じ、感動したからです。三つ目は、畜産農家が少なくなっているところです。僕の地元

のみんなは、どんどん都会に出ていき、畜産農家を継ぐ人がいないからです。熊本農業高校では、将来に役立つことをしっかりと吸収し、みんなから慕われるような畜産農家になりたいと考えています。

「入学の抱負」

生活科副ルーム長 K・N

私が熊本農業高等学校を志望した理由は、祖母の家が農家を営んでおり、幼い頃から祖母達が一生懸命お米、トマトやキュウリなどの野菜を育てていた姿を見てきたからです。祖母の家に遊びに行き、祖母達と一緒に農業をした経験があり、私は熊本農業高等学校に入学して農業に関する知識を深め、経験を積みたいと思いました。

また、私は中学校三年生の時に熊本農業高等学校の入学パンフレットを見て、熊本農業高等学校にはたくさんの方々の行事があったり、生活科には特色のある授業があったりすることを知りました。特に文化祭や修学旅行、ドレス作りを楽しみにしています。

私には将来の夢があります。それは、幸せな家庭を育むことです。私の母は私が幼い頃に、帽子を編んでくれたり、手作りの料理をたくさん作ってくれたりしました。手作りのものを通して、子どもへの愛情と家庭のあたたかさを伝えてくれる母には、とても感謝しています。だから将来、私の子どもにも同じように、子どものための手作りのものを作れるようになりたいと思っています。熊本農業高等学校で学ぶことは将来に役立つことばかりだと思います。

これからの一日一日の授業を大切にしていきます。

「熊農を選んだ理由」

農業経済科副ルーム長 H・R

みなさんはどのような理由で熊農を選びましたか？家が農家だから、資格を取りたいからなどいろいろな理由があると思います。その中で僕が熊農を選んだ理由を二つ紹介したいと思います。一つ目の理由は部活動です。熊農に入学する前に三度サッカー部の体験に行き、とても雰囲気がよく先生たちの指導もとても分かりやすく、このチームに入ったら成長して活躍できると思いました。入学してからはきつい練習や試合がありますが、とても楽しくみんな仲よくサッカーをしています。二つ目の理由は資格を取るためです。農業経済科ではパソコンの資格を取ることができます。パソコンは将来絶対に使うので資格をとっておくと役に立つと思います。資格取得のためにはタイピングを早くすること、ソフトウェアを使った情報処理など頑張っていきたいと思っています。そして必ず一級を取って将来に役立てていきたいと思っています。副ルーム長として、サッカー部員として、農業経済科の一員として学校生活を頑張っていきたいです。

「夢の実現のために」

食品工業科副ルーム長 M・Y

私が熊本農業高校に入学したいと思った動機は、普通高校では学べないような専門的な知識や技術などを習得することができる専門教科を学ぶことができ、その上で高校三年の進路決定の際に、自分の職業選択の幅を広げることができると考えたからです。私は将来、自分のお店を開いて食品を製造したり、販売したりすることが夢です。その夢の実現には食品衛生責任者の資格取得が必須であったり、また食生活アドバイザー検定や危険物取扱者、

5. 入学の抱負

二級ボイラー技士、漢字検定、数学検定などに挑戦することがよい経験になったりすると考えたからです。また体験入学の際に、熊本農業高校で作られているラッキースはとても美味しかったのでどのような製造工程で作られているのか興味を持ったことも入学したいと思った理由のひとつです。現在の私には、お店を開くことも商品を製造・販売することもできません。そのために必要な知識や技術など多くのことが必要になってくるからです。これから熊本農業高校での三年間で、自分の将来の夢の実現のための知識や技術などさまざまなことを身につけて、卒業時には自分に自信を持って社会に出て行けるようにがんばります。

「入学の動機」

農業土木科ルーム長 I・K

私は食ることが大好きです。その為、食に興味があり、幼少の頃から熊本農業高等学校に進学しようと考えていました。その中でも、水や土を農業に利用できるようにしたり、農業を行える環境をつくるような技術を学ぶことのできる科目があることを知り、農業土木科に強く興味をもちました。播種からの農業をするのではなく、一人でも多くの方々に農業に携わっていただけるような環境づくりをし、農業の楽しさ、大変さ、達成感を感じていただき、農業に携わる方が増えていくことで日本の食料自給率の低下をおさえることができると考えています。私が大好きな食を守るために、生産者の方々がよりよい環境で農業を行えるようになるために様々な提案が出来るようになりたいです。環境を整える農業土木の技術をしっかり学び自分の体、人の生命を支える食を技術の面から支えることが出来るようになりたいです。多くの夢と希望を実現させるために、三年間、学習と部活動を両立し心も身体も大きくなるよう努力していきたいと思えます。

6. 体育大会を終えて

「最高の仲間との思い出」

農業科 学科総責任者 M・K

「今年の体育祭は縮小します。」こう聞いた時、とても悲しかったです。しかし、せっかく農業科総責任者になったから、最後まで頑張ろうと思いました。初めは自分が総責任者として、大丈夫なのだろうかと不安でした。しかし、団長やほかのリーダーだけでなく、クラスの人達がたくさん助けてくれました。人生最後の体育祭を最高の形で終えることはできませんでしたが、友達の大切さと、全力でやりきること、最後までやりきることなどたくさん学ぶことが出来た体育祭だったと思います。「礼儀や謙虚さを大切にしつつ、先生方や先輩・後輩の距離が近くにある学科を目指す」これは、一番最初の結団式で言った農業科の目標です。新学期が始まって、最初の行事で目標を達成することは難しかったですが、体育祭を通して少しは目標に近づいたと思います。コロナ禍がいつまで続くかは分かりませんが、卒業する時に「農業科が一番だった」と言われるように頑張りたいです。三年生は一つ一つの行事が、人生最後になると思います。後悔がないように、みんなと協力し、最高の思い出を作れるように、残りの学校生活を楽しみたいです。

「最後の体育大会」

農業科 応援団長 N・H

体育大会を終えて成長したと私は思います。なぜなら、応援団という役割に所属して体育大会の一ヶ月前から演舞の練習をし、一生懸命頑張ってきたからです。団員のみならず、一生懸命頑張ってくれました。自分たちのクラスは、毎日のように先生に怒られています。「やるときはやる！」という人

がたくさんいるクラスなので本番はめちゃくちゃ最高でした。でも自分の中では、体育大会で応援団長というリーダー意識が足りなかったと思っています。総責任者の三善くんみたいに自ら動き、自分たちの学科を引っ張っていきかけたと思います、それが私の中での心残りです。高校生活三年間、コロナ禍で最後の体育大会も終わり半日開催だったので少しコロナを恨んでいますが、もともと楽しんで、いろんな学科の人たちとの交流をしながら、自分たちの学科でも一年生から三年生の人たちとの交流をし、学科の気持ちを一つにし、優勝の印の旗を勝ち取りました。また、来年の後輩たちには悔いのないようやってもらい、自分たちではなかった優勝の旗を目指して頑張ってほしいです。

「団画を任せられて」

農業科 団画長 T・H

今回の体育大会で団画長をすることができ、とてもいい経験になってよかったですと思いました。絵を描くことは好きですが、大きい布に大々的に描くのは初めてだったのでとても緊張しました。さらにコロナの影響で、製作期間が短くなり部活や実習などで団画に参加出来ない人がほとんどで、できるどころまでしかできませんでした。でも、急いで終わらせて体育大会までに、間に合って展示することができました。少ない制作期間の中、出せることができたのでとても嬉しかったのを覚えています。製作期間が短かったので終わらないのかと心配してくださった先生方や友人から「すごいね!」「よく間に合って描けたね!」など色々褒めてもらって「団画責任者になって、団画を描くことができて本当によかった」と思いました。今年で最後の体育大会でした。最後の最後で「団画長」という責任重大な役割をもらい、一生懸命

6. 体育大会を終えて

団画に取り組めてとても楽しかったです。最後の体育大会で最高にいい思い出ができて本当によかったです

「one for All, All for one」

畜産科 応援団長 K・Y

「本番、失敗してもいいから後悔しないように最後まで楽しもうね」と私が最初に団員の皆と話をして体育大会の計画を立て始めました。私が応援団をしようと思ったのは、今年の体育大会が人生最後の体育大会であり、全力で行事に参加したいと言う気持ちがあったからです。しかし、いざ練習を始めてみると、先輩方がやられてきた演舞の動画がなく、新しい演舞を探したり、休校になって練習期間が減っていくなかで、演舞の内容も調整しなければならなかったのもとても難しかったです。練習が全く進まない時に「本当にできないかもしれない」という言葉が団員から聞こえてきました。その言葉を補うかのように、「大丈夫だよ、もう一回やろう」という助け合いの場面もあり、協力し合うことができました。そして迎えた当日は朝から集まり、円陣をして気合いを入れてから本番に挑みました。畜産科は一番最初だったため緊張していましたが、今までで一番声が出ていて最高の演舞ができました。一人一人が頑張ってくれたおかげで少々失敗した部分もありましたが、他の学科の人たちから「かっこよかった」と言ってもらえたり、最後は皆が笑顔で「演舞できて楽しかった」と言っていて、応援団をして、団長ができて良かったです。

「厳しい状況での体育大会」

生活科 学科総責任者 U・A

私達三年生にとっては、本当に最後の体育大会でそれぞれ色々な思いを抱いて体育大会に臨んだと思います。私自身も生活科の伝統を崩さないよう、色々なところに注意を向け団長や団画長、体育大会リーダーとコミュニケーションをしっかりと練習や準備が進むよう頑張ってきました。しかし、校内でのコロナ感染が急激に広まり、体育大会も本来予定していた形とは変わってしまい体育大会をやる意味が見いだせずやる気を失いかけていました。そんな時に私は、この三年間の高校生活を振り返り、一年生の時には実施できなかった体育大会がこのような大変な状況の中でも実施できることをありがたく思い楽しむことにしました。また、残念ながら競技数が減ってしまった一、二年生もどうにか楽しめないかと思いい例年のように団席近くでは動かずじっと競技を見る、演舞があつている時は静かに見るなどのルールは気にせずそれぞれの応援方法で楽しく競技を見ることが出来ればと思いい厳しくすることをやめました。生活科の伝統を崩していいのかと不安にも思いましたが、来年は例年通り実施できることを願って二年生に託すことにしました。体育大会中のみんなの様子を見てみると楽しくできているようで良かったです！

「体育大会を終えて」

生活科 応援団長 S・A

今年の体育大会はコロナウィルスの影響で去年と同様に短縮で行われました。十六日間という短い練習期間の中で優勝を目指し、私達、生活科の応援団十七人は演舞の練習を行いました。毎日の練習計画を立て、時間も効率的に使いながら、質の高い練習に励みました。しかし、演舞の練習も大話めに差し掛かっていた時期に、校内で新型コロナウイルスの感染者が確認された関係で、予想外の

6. 体育大会を終えて

半日登校、休校になってしまい練習が中断してしまいました。体育大会の採点形式も変更になり全面順位づけなしという形式になってしまいました。ここまで練習してきて諦めることはできないと思いき、短くなつた練習期間でも最後までやり遂げることを決意しました。本番は無観客で、youtube 配信での開催だったので、視聴している皆さんや他学科の生徒にも感動してもらえようように心を込めて演舞を行いました。体育大会終了後、先生や他学科から「すごかった！」や「レベルが違った」などのお褒めの言葉をいただきました。とてもうれしかったです。観客の前でできなかったことだけが心残りではありますが、練習を開始してから二週間は、私達応援団十七人のいい思い出となりました。

「団画制作を終えて」

生活科 団画長 Y・R

私は今年の体育大会で団画責任者をしました。去年の体育大会も団画制作に参加しましたが、団画責任者がこんなに大変なことを知りませんでした。春休みから何を書くかを決め、私たち生活科は龍をメインに原画を書き始めました。龍は縁起物として扱われており、すべての運氣が上昇すると言われていました。その原画をプロジェクターを使って大きな布に書き写しました。布が大きくサイズ感がわからなくて難しかったです。書き写せたら色塗りをします。たくさん色が有り色の濃さを調節したりするのがとても難しかったです。私の中で龍は空を飛んでいるイメージがあつたので背景はグラデーションにした青色にしました。生活科の色も青色なのでぴったりだと思いました。団画制作の他にも、長看板や応援団演舞で使用するドラム缶も作成しました。本来なら十六日間ある制作日数も急な休校で十一日間に減って、全部完成するか不安だったけど、副責任者の人たち、同級生、後輩、先生方の協力があつたおかげでと

てもいい団画が出来上がりました。私たちにとって高校最後の体育大会は新型コロナウイルスでたくさん制限されていたけど無事体育大会ができて本当に良かったです。

「体育大会を終えて」

農業経済科 学科総責任者 O・K

今回、私が学科総責任者になろうと思つたきっかけは昨年、応援団をしていて先輩を近くで見ているときとてもかっこよかったからです。しかし、実際の場になってみるとみんなをまとめることはすごく難しくとても不安でいっぱいでした。でも先生方をはじめ沢山の人が支えてくださったので最後までやりきることができました。学科総責任者をしていく中で学んだことがあります。それは、先のことを考えて行動することです。今まで先のことを考えて行動しなさいとたくさん言われていたが指示されるまで行動していませんでした。なので今回周りを見てみんなに声をかけることができたのは自分の中で一番成長できた部分かなと感じました。しかし、一部の人が声が届かずまとめられなかったのも、そこは今後の課題にしていこうと思います。そして、私は今ルーム長もしているので今回学んだことを活かし就職にも繋げていこうと思います。コロナ禍で練習時間が少ない中の体育大会実施でしたが全員で楽しみ、学年学科関係なく仲が深まったと思います。体育大会を成功できて良かったです。

「最高の思い出」

農業経済科 応援団長 F・K

今年の体育大会は、急に約一週間休校になってしまい、例年より練習時間

6. 体育大会を終えて

が全く足りなくて大変な思いをしましたが、そんな中でも体育大会を開催させてくださったことに感謝しています。私は小学六年生から応援団に入っており、中学三年生では団長を努めました。高校では絶対に団長になるんだと決めていたので団長になれて本当に良かったです。演舞を団員に教えるために必死に覚えました。頼りになる総責任者がいてくれたので一緒に頑張ることができました。練習時間が本当に少なかったのも、「最後まで終わらなかつたらどうしよう」という焦りがありました。この少ない時間の中で休んできたりわからない人にみんなで教えたり、友達と教え合ったりして最後まで完成したときは安心しました。本番は体育大会という実感が湧かず、演舞が始まってから実感がわき始めました。農業経済化の演舞は一番最後で他の学科の演舞を見るたびに緊張がまわっていききました。ついに自分たちの番に！「一番前だから失敗したらどうしよう」と不安な気持ちでいっぱいでした。しかし、無事に終わることができました。今年の体育大会はプログラム縮小や勝敗を決めないという形でしたが、最高の思い出として心に残り楽しむことができました。

「みんなで作り上げた団画」

農業経済科 団画長 Y・H

昨年度よりも少ない日数での団画作成日数に戸惑うところも多くありましたが、団画責任者を中心に後輩やクラスメイト一人ひとりが手伝いに來てくれて体育大会当日までに完成度の高い団画を作成することができました。今回の団画に込めた思いは描いたキャラクターのようにまっすぐ力いっぱい頑張つて欲しいという思いです。他にもはちまきをまかせたり、今年の体育大会のテーマである疾風怒濤をイメージして荒れ狂う大波を背景にしたりと

色々工夫をしながら作成しました。日数も短いということで赤、黒、白の三色中心の団画にすることを決め当日に間に合うよう制作時間をしっかり決めて取り組んだりしました。最初は人が少なく大変でしたが次第にお手伝いに来てくれる人も増え細かいところの修正ができる程早く終わりました。当日、みんなにお披露目できたときに「すごい」「カッコいい」などの声が聞こえて頑張ったかいがあったとうれしくなりました。縮小され午前中までしか開催されなかった体育大会ですが昨年度よりも楽しくそして素晴らしい団画を農業経済科のみんなと作り上げられたことにとても感謝しています。

「まとめることの難しさ」

食品工業科 応援団長 M・M

体育大会を終え、応援団長をやつて人の上にたちまとめることの大変さを学ぶことができました。人をまとめるうえで、自分がまず一生懸命取り組み人に注意できる立場にならないといけないと思っていました。けど、自分一人だけの頑張りではまとまりません。自分一人で頑張るのではなく、周りに頼りながらまとめていかなないと一人だけきつくなるなりまとまるのもきちんとまとまりませんでした。今年は、休校などもあり練習も思い通り出来なかつたりと色々な不満はありましたが、体育大会当日は、みんなが楽しく競技、応援ができて愛顔があふれていました。演舞も練習が十分に出来ていませんでしたが、最後までみんなでいい演舞が出来ていたと思います。今年の体育大会の目標であった「みんなが楽しかった。やつて良かった」と思える体育大会になりました。コロナ禍で体育大会が開催できるか分らない中で、体育大会が出来たのは、本当に良かったと思います。団長が出来たのは、本当に良かったと思います。団長をできたのはとてもいい経験になり、学んだことをこれから生かしていきたいと思いました。

6. 体育大会を終えて



6. 体育大会を終えて



6. 体育大会を終えて



6. 体育大会を終えて



7. 収穫感謝祭・南園祭を終えて

「挑戦と感謝」

保健委員会 M・S

私は、保健委員長として一年間努めさせていただきました。保健委員会では主に、新型コロナウイルス感染症拡大予防の徹底を年間目標として活動してきました。私が、入学した当初は、新型コロナウイルス感染増加により、緊急事態宣言が発令され、休校からの高校生活が始まりました。不要不急の外出禁止で新しい生活様式になり、多くの人がコロナ禍をきっかけに新たな趣味ができたと思えます。保健委員会では、コロナ前の生活に戻れるように新しいことに挑戦してこまました。南園祭では、コロナに負けない免疫力をつけるための腸活に着目して発表しました。少しでも生活に取り入れてもらえようというわかりやすく動画でストレッチや食事の紹介をしました。その他にも、今年の冬からは各教室に、二酸化炭素濃度感知サーキュレーターを設置することになりました。二酸化炭素が多ければ、クラス一丸となって換気に取り組んでもらい、感染リスクを低減してもらいたいと思います。陰ながら、サポートして下さった先生方に感謝しています。新体制でも、新しいことに挑戦して頑張ってくださいです。

「感謝」

九州学校農業クラブ連盟会長 三年 K・A

今年は収穫感謝祭で各学科でカレー作りができたことにとても感謝しています。農業クラブでは、カレー作りを実施するためにコロナウイルス感染症対策を徹底した計画を農ク役員全員で知恵を出し合い、役割の分担を行って収穫感謝祭の準備、運営に取り組んできました。また、農ク役員を中心に計

画的に準備が進められていて、収穫感謝祭と来年度の全国大会を見据えた農業クラブ活動の周知動画の作成ができました。カレー作りでは、各学科ごとに協力しそれぞれの良さを引き立て、とても味わい深い美味しさのカレーができました。また、収穫感謝祭を通して、食料を生産することに誇りを持ち、日々の農業学習に意欲的に取り組むきっかけになり、学科の仲が深まるいい機会担ったと感じています。今年には県連と九連の事務局を本校が努め、来年度は全国の事務局を担当します。私は九連会長として全国のクラブ委員や学科を超えて先生方とも関わることができ、学ぶことがたくさんあり充実した高校生活になりました。頼りない九連会長でしたが、ついてきてくれてありがとうございます。来年に向けて農業クラブ活動を活性化できることを願っています。頑張ってください!!!



「最後の文化祭」

三年園芸果樹科 展示責任者 T・W

私は、最後の文化祭だったので何か思い出に残ることをしたいと思っていました。みんなに相談してみると、一緒になって考えてくれました。みんなが話した結果、ペーパーフラワーで月のフォトスポットをつくることになりました。あまり作業する時間がなかったので、早速作業に取り掛かりました。費用が三千円しかないのでダンボールで土台をつくりましたが、頑丈ではないので、先生方からの協力も借りて実習で使う支柱で固定したり、沢山の工夫を施しました。完成が近づいていくたびにワクワクして完成が楽しみになっていました。しかし、少しだけ時間が足りなく、黒いカーテンを教室に付けるだけでは教室は完全には暗

くならなくて、豆電球の光があまりきれいに光りませんでした。なので、ダンボールで教室を覆ってもっと暗くすれば良かったかなと思いました。でも、三千円の予算にしては完成度はとても高くてみんな写真を撮ってくれていたのです。作った甲斐があったし、嬉しかったです。三年生最後の文化祭だったのでとても良い思い出を作ることができました。開催してくれた先生方に感謝したいです。



「準備」

三年食品工業科 展示責任者 N・H

自分は今回、三年食品工業科の展示の責任者になってみて思ったこと。まず展示をどんなものにするかというところからはじまりました。InstagramやTikTokを見て参考にしました。材料を選ぶときに参考にしたいものを再現できるように買い物をしました。なかなかいいものが見つからないのでいろんなところを回って集めました。教室展示は教室全部を使うので間に合うか心配だったけど、放課後にクラスのみんなで作り間に合わせる事ができました。みんな話して合意、意見を出し合って、悪いところを改善し、より良いものを作り上げました。クラスの仲間も深まり、良い思い出もできたのでとてもいい機会になったと思います。他のクラスの人にも展示を楽しんでもらえたいと思うのでとても作ったかがあるなと感じました。自分たちは販売が忙しくて他のクラスの展示を見ることができなかったけど、とても楽しく、充実した文化祭になったと思いました。

「責任感」

二年園芸果樹科 展示責任者 Y・R

私は、これまで小学校でも中学校でも全然責任感が全く無く、人任せにすることが多くありました。私はめんどくさいことが好きじゃなく人に頼ってばかり



で、習い事も高校に入ってからではなく、毎日学校が終わってはすぐ家に帰るといふ生活をしていました。それから高校二年生になってからの南園祭前で係決めが行われました。私はいつもどおり楽な仕事を選ぼうと思っていました。ステージ発表か展示物の二つでざっと分かれ、私は展示物のグループに入りました。そのグループ内で責任者を決めることになり、別の仕事やかかりがある人は責任者の候補から外れていき、なんの担当もしていなかった私が責任者をする事になりました。責任者になって最初に思ったことは責任感が重く、私には荷が重いのではないかと感じました。期限まででさなかつたら責任者である私のせいになると、その事ばかり考えていたけれど、いざやってみるみんな手伝ってくれたり、分担したりしたので作業は順調に進み完成して、責任者をやっていたからか達成感をより感じました。今回の経験を活かし、また責任者を決めることがあったら挑戦してみようと思います。

「ニZバンザイ!!!」

二年畜産科 展示責任者 M・M

私達二年畜産科は、南園祭に向けてフォトスポットを作成しました。他のクラスもフォトスポットを作成するところが多かったのですが、どのクラスにも負けない展示にしようとして、どのクラスよりも早く展示の準備を始めました。準備を始めてすぐの頃は、放課後数人しか集まらず、南園祭本番まで間



に合うか不安でしたが、本番が近づくとみんな協力的になってくれて、クラス全員で完成させることができました。展示の最優秀賞はもらえませんでした。どのクラスにも負けない唯一無二の作品ができたと思います。南園祭当日は来てくれて人が「すごい!」「かわいい!」など、みんな笑顔になってくれました。また、園芸果樹科の先輩方は、当日回れないからとわざわざ前日来てくれました。みんなの青春の一ページに残ってくれたらうれしいです。私達もこの作品を作製する中で、クラスの仲を深める事ができました。来年の南園祭が最後なので今年の反省もいかして最高の南園祭にしたいと思います。

「となりのトトロ展」

二年生活科 展示責任者

F・Y M・A Y・R

私達、生活科は、一致団結し良い作品を作ることができました。私たち生活科は、ジブリをモチーフにした大きなねこバスを作り、他にも、トトロ・中トトロ・小トトロ・まっくろくろすけ・看板・バス停を先生のご協力の下、完成させることができました。一番大変だったのは、ねこバスです。人が入るくらいのねこバスを作るためにまず、骨組みを作っていました。次にダンボールを貼り、色を塗りましました。生活科は女子しかおらず、意見の違いが多々あり、最初は完成するの



7. 南園祭を終えて

人はいると思うけど作った事がある人はあまりいないと思います。なので押し花を作成するときに二人の講師の方に来ていただいて押し花とはどんなものなのかを理解した上で作り方などを教えてもらいました。押し花を作る上で大事になってくるのは、テーマを決めてそのテーマを花や草を使ってどう表現するかということなんだと作っているながら感じました。草花は形や色や大きさなど一つ一つ違いがあるので、どれを使って作品を作って行こうかとも迷いながら作ったので完成するまでに結構時間が掛かりました。でもど



「南園祭を終えて」

二年農業経済科 展示責任者 T・F

私たちのクラスは押し花アートをしました。まず押し花を見たことがある

か不安でしたが、最終的にはみんな協力し、南園祭に間に合わせる事ができました。来年の南園祭は、被服展示となりみんなで協力して作ることはできないけれど、一人一人が洋服を丁寧に作ることで、良い作品が出来上がると思います。また、コスチュームショーでは、みんなを楽しませる事できるように、ダンスの練習など、みんなで協力し頑張りたいと思います。

「南園祭を終えて」

二年食品工業科 展示責任者 A・N

の雑草を使って作品を作り上げてもそれは世界に一つだけしかない自分だけの作品となるので押し花というのは作者一人一人の個性が形になるので思い出に残るものが出来上がりました。講師の方からのアドバイスなどを活かして全員で作りに上がることができて、初めて作る人でも楽しく趣のある作品を作ることが出来て、良い経験になりました。

今年の南園祭で2Fはダンボールアートを実施しました。展示をするにあたってアートでも何を使ったアートを行うのか考えました。その結果「エコに基づくアートをしよう!」となりダンボールアートを行うことに決断しました。また、どのようなものを作るかは二次元にあるものから二次元にあるものまでの中に絞り込み各々作業を行いました。クラスの半分以下の人数で十作品以上作り上げることができました。ダンボール班は自分たちで何ができるかなど真剣に取り組んでいました。また、バルーンアートではふくらますところから片風船を重ねて花を作ったり、ブーケットにしてみたり、黒板アートなどを制作して思い出に残るアートができてとてもうれしかったです。来年は三年生となるのでステージ発表も、展示会も思い出に残るような南園祭を行いたいです。



「残り一回となった南園祭」

二年農業土木科 展示責任者 N・K

十一月に行われた南園祭について、新型コロナウイルスの警戒レベルが緩和され、先生方や生徒会関係の方々の協力もあってとても充実した南園祭になりました。特に面白かったのは有志発表です。一年生の合唱コンクールを始めとし、ダンスや歌など自分の趣味や特技を発表している姿はとても素晴らしいかったです。自分のクラスの子も出ていて、それをみんなで応援している時がとても楽しかったです。そこでクラスの輪が一層深まったと思います。さて、この楽しい南園祭も残り一回となってしまいました。来年は、進路などの事でとても大変になると思います。なので来年の南園祭はその大変さで疲れきった心を癒せるほどの更に楽しい南園祭になってくれれば良いなと思います。そのためには、来年から最上級生である僕たちが盛り上げるのが大切だと思います。この前の南園祭は、三年生の先輩方が司会などで盛り上げてくださったので楽しい南園祭になったんだと思います。そして僕たちは先輩方を超えられるように盛り上げていきたいです。

「南園祭を終えて」

一年農業科 責任者 H・S

7. 南園祭を終えて
僕は初めて南園祭に参加して思ったことがあります。それはお化け屋敷やフォトスポットなどクラスや学年によって出し物が違ったり、放課後も頑張って皆で作業して完成させたんだということが感じられるくらいにクオリティが高く良いなと思いました。そして自分たちのクラスでも同じようにこういうことをやるのか皆で考えてクラスTシャツの展示という案が決定

して、そこからお金を出して無地の白色の服を買ったりその服に皆で決めた絵を塗って、放課後まで残ってTシャツを乾かすことをしたりして皆で協力して南園祭当日までに間に合うことが出来て本当に良かったなと思います。そして南園祭を友達と一緒に見て回ったり楽しむことができた、片付ける時もクラス全員で協力して片付けることができたので良かったと思います。この南園祭で皆と一緒に協力したことを忘れずに高校生活を過ごして行きたいなと思いました。クラス替えがない分、また来年も一年生のときよりも皆で頑張っただけなら良いなと思いました。

「南園祭を振り返って」

一年園芸・果樹科 H・K

わたしたち園芸・果樹科は合唱コンクールの曲を「ハナミズキ」にしました。合唱曲を決める際に約半数の人がこの曲を選び、この曲を歌うことになりました。そして、練習を始めると、一部の人が練習に集中して取り組むことができておらず、私は正直本番までにきちんとしたものが出来上がるか不安でした。しかし、だんだん本番が近づいてくるとだいにクラスのみんなのやる気が上がってきて、集中して練習に取り組みようになりました。パートリーダーを中心に自分たちのパートがどのような状態かを理解し、聞く人たちにどのような印象を与えるかを考えて一つ一つの歌詞、文字に込められた思いを読み取り、それを合唱で伝えるように練習の時からみんなを一つにし練習に励んでいました。本番当日となり、初めての合唱コンクールでみんな緊張し、練習した成果を出せるかと心配していましたが、練習通りの合唱ができて本当に良かったです。練習してきた成果を出すことができ、見事に優秀賞という結果をもらい、嬉しかったです。

「ちっかの絆」

一年畜産科 S・S

今回、ぼくが合唱のアルトパートのパートリーダーを担当しました。最初は、全員全く声が出ていなくて、どうしようかなと思っていたら、一回一回合唱のあとにアドバイスをする、ちよつとずつ改善していつてくれるようになりました。アルトパートは全てのパートの中でも、響きにくく目立ちにくいパートです。アルトパートのみんなが声を出してくれて回数を重ねていく上で全体で聞いてもアルトパートの声バランスよく聞こえるようになってきました。僕はまず、声を出すために、一番上の段に声が出っかかり出ているリズム取れている人において、他の二列は自信がない人たち、それで一番上の人が声を出すことで、前の人に届き、リズムを掴み声も出すようになると思い工夫しました。本番当日も変わらず、みんなが声を出して歌ってくれたことで最優秀賞が取れました。みんなの手助けになれたかはわかりませんが、少しでもリーダーとしてみんなの力になれたことを嬉しく思います。今後このような機会があればまた挑戦したいと思います。

「南園祭を終えて」

一年生活科 H・K

7. 南園祭を終えて
南園祭を終えて、みんなで一丸となり何かを達成するというのは体育祭以来で責任者としても出し物がなかなか決まらないときは準備がすごく大変でした。ですが何度も話し合いを重ねみんなで企画内容を決められたときはすごくうれしかったし、まだ高校に入学して半年ほどしか一緒に生活していませんが、まだ高校に入学して半年ほどしか一緒に生活していませんが、これからの生活も

色々なことがあると思いますが、みんなで協力して行事に取り組んでいきたいと思えました。合唱コンクールでは、パートリーダーを中心にパートごとで練習をこなしました。初めて全体で合わせたときは、他のパートにつられず、ひまわりまわりの練習を重ねていくうちに、ひとつの曲を完成させられることができるようになりました。ピアノと指揮で合わせられるようになるまで時間がかかったけれど、何回もおして合わせることでできるようになりました。いい結果ではなかったけれど、みんなと一致団結して精一杯歌い切ることができたのでいい経験となりました。

「南園祭を終えて」

一年農業経済科 H・A

今年の南園祭は、とても楽しかったです。クラスのみんなで意見を出して、フォトスポットを作ることに決まりました。ダンボールを切って大きなハートを作り、その上に花と電飾をつけ、教室を暗くしてみんなを楽しませることができました。【H・A】の時間や放課後の時間を使って作りました。クラス一人一人のおかげで無事、期限までに間に合わせることができて良かったです。合唱コンクールについては、一年農業経済科は「友よこの先もずっと・・・」を歌いました。優勝や伴奏者賞などの成績を残すことはできなかったけれど、音楽の授業でたくさん練習して、上達して歌えました。コロナで行事が減り、クラスみんなで協力することが今まで少なかったけれど、普段話さないクラスメイトと話すことができたことが一番嬉しかったです。南園祭を終えて、クラスの仲もより一層深まったと思います。これからの学校生活でも仲良くしていきたいです。

7. 南園祭を終えて



7. 南園祭を終えて

南園祭、学べたことがあります。それは、助け合うことの大切さです。南園祭で展示した映えスポットを考えるにあたって、いろんな意見を出し合っているように工夫したら多くの人が来てくれるのか、どんなテーマで展示するのかなど、たくさんさんの細かい部分を決めるにも、クラスの協力が必要でした。実際に一Fで作成した、月の映えスポットを作るに当たり、買い出しに行ったり、材料を調達したり、いろんな役割を果たすのにも、みんなの助け合いがあったからこそ、良い作品が出来たとを思います。南園祭の準備

「南園祭を終えて」

一年食品工業科 F・S



でも、また一つクラスのみんなと絆を深めることができたと思います。この南園祭の準備期間で、友達との協調性、計画性、コミュニケーション能力、目的を達成することで得られる喜び、周りの人を指示する力をつけることができたと思います。入学して初めての南園祭は、今まで経験してきた行事の中で、一番楽しい思い出になりました。来年の南園祭でも、学んだことを生かして最高の南園祭にしたいです。

「南園祭を終えて」

一年農業土木科 G・N

私たち農業土木科一年は合唱コンクールで、スキマスイッチの奏を歌いました。九月の下旬から合唱コンクールに向けての練習が始まり、最初の頃は、パート全体で声が出ておらずパートリーダーとしてパートをまとめようとしたのですが、うまくまとめることができませんでした。放課後に、全員で合唱練習を週二回、行っていったところ、日に日に上達していき、声も出て、音程も合うようになりました。結果的には、最優秀賞を取ることができませんでした。クラスとして成長することができたと思います。クラス展示では、メイド喫茶とイントロクイズを行いました。準備を開始する日にちが遅かったため、当日に準備しなければならぬことが多くあり、準備する際はしっかりと計画を立てることが重要だと改めて思いました。当日には一年生だけでなく二、三年生も来てくださりメイド喫茶やイントロクイズなどを楽しんでもらうことができ嬉しかったです。この南園祭で得たことが多くあったため、今後の生活に生かしていきたいと思います。

7. 南園祭を終えて



「初めてのスキー」

2年園芸・果樹科 M・S

私は、修学旅行で初めてスキーをしました。最初は、雪の上を歩くことすら怖かったけれど、スキー講師の先生方に雪の上での歩き方や、スキーの止まり方などを丁寧に、そしてわかるまで教えてくださったので、転ぶことが少なくなりました。少しずつ傾斜をつけて上から滑ることで、怖さも大きくなっただけ、楽しさも増えていきました。スキーは怖くなると下を向くことが多いと言われ、前を見て怖さをあまり持たなくなると、しっかり止まることができようになりました。私は、上から滑ってもしっぴかり止まることのできたのでカーブをつけた滑り方を教わりました。カーブは足の使い方が難しく、なかなかカーブにならなかったのも苦戦しました。苦戦して何度もやり直しをしていくことで、徐々にコツを掴み、少しずつカーブをつけることができました。最初は雪の上で歩くことも怖かったのに、実際にコツを教わり滑れるようになることがとても楽しかったです。この貴重な体験ができて、スキーの楽しさも知れて良かったと思いました。

「修学旅行の感想」

一年農業経済科 I・M

私が修学旅行で学んだことは、団体行動で生活していく上での決まりや計画、農産物の流通です。初日、二日目は群馬に行きスキー研修をしました。違う科の人と同じ班になり一日中スキー研修をしました。スキー場は広いのでインストラクターさんの指示をしっかりと聞き、班のみんなに迷惑をかけないで楽しく滑ることができました。ホテルでの過ごし方も先生の指示をしっかりと聞き、

迷惑をかけずに行動することができました。三日目は、班別自主研修で東京をまわりました。東京のことは全然知らないので事前調査をしっかりと、スムーズにまわることができました。計画どおりに行動できたので良かったです。初めての東京を思いっきり満喫することができました。班のみんなと写真を撮ったり、お買い物したりなど今年一番の思い出ができました。最終日は、豊洲市場の青果棟を見学し、農産物の流通について学ぶことができました。この修学旅行でたくさん思い出ができました。また、新しく学んだことや、改めて考えさせられたことがたくさんありました。これらを今後の学校生活や将来にいかしたらいいなと思いました。

「修学旅行」

一年園芸・果樹科 U・H

この修学旅行では、沢山の体験、学びができたものでした。まずは、コロナ禍でありましたが保護者、先生方、添乗員さん、ホテルの方々など皆さんのご協力があり修学旅行が無事に実行出来たことに感謝しています。本当にありがとうございました。一日目は、移動がほとんどで、東京に着き、辺り一面の高層ビルに圧倒されました。二日目は、スキーの一日でした。初めにインストラクターの紹介と開校式があり、それから班に別れてからの講習でした。最初は、板に立つことも出来なかった私がインストラクターさんのご指導を受け少しずつ滑れるようになり嬉しかったです。初めての体験でとても怖かったし、ゲレンデを滑るときは恐怖でしかありませんでした。三日目は、東京での班別研修でした。東京の名所やテレビで見ていた建物を見るのができて嬉しかったです。初めての地下鉄で次々に車電が来てどれに乗るか迷いながらの移動でした。四日目は、豊洲市場に行き日本一の市場を見ることができてよかったです。三泊四日の修学旅行が終わりました。

8. 修学旅行を終えて



○年後の自分へ

身長大きくなってね。

三年間の思い出

勉強しかしてない。

楽しかったと思えば全て良し！

勉強を頑張りました。

三年間勉強を頑張った。

楽しかったです。

楽しかった。

実習楽しかった。クラスのみんなかわいかった。

三年間で農業について学べた。

三年間とても楽しかったです。

クラスの仲間へ

知ってる？オレが本当の…。知らんけど。

仲が良く楽しかった。

三年間いろんな事があつたけど、楽しかった。

今までありがとう。

三年間いろいろな事があつたけど、

楽しい高校生活になった。三年間ありがとう。

三年間ありがとう。楽しかった！

三年間ありがとう。

三年間ありがとう。

三年間ありがとう。

三年間ありがとう。

三年間ありがとう。

三年間ありがとう。

三年間ありがとう！みんな愛しています。I Love you.

農大で勉強頑張るぞ！

学びを振り返って

三年間でいろいろな事を学ぶことができた。

学科の良さ

元気が良く、仲のいい学科だと思います。

三年間とても楽しかったです。

元気がよいところ。

後輩たちへ

来年の農大全国大会頑張ってください。

部活頑張れ！

野球頑張れ！

卒業後の夢

メチャクチャ長生きして、年金もらいまくる。

農大で頑張る。

三年間ありがとう。

部活動の仲間へ

部活きついけど頑張れ！

最後まで辞めずに部活を続けて下さい。

三年間ありがとう！楽しかった。

友達へ

荒木キャプテン鬼すぎて部活がきつかったです。

○年後の自分へ

10年後も園果樹の人と遊んでいますか？

若さを忘れず頑張れ

楽しい人生を送っているか？道踏み間違えんなよ

三年間の思い出

コロナで行事は少なかったけど、楽しい思い出でした。

今までありがとうございました。

充実した三年間になりました。

関わってくれてありがとうございました。

いい思い出になりました。三年間ありがとうございました！

クラスの仲間へ

三年間という短い間だったけど、ありがとうございました

三年間ありがとうございました。

三年間充実した毎日を送れました。ありがとうございました。

ありがとうございました。

三年間とても楽しい時間を過ごすことができました。

ありがとうございました。

三年間楽しかったです。

楽しい三年間ありがとうございました。

三年間とても楽しかったです。ありがとうございました。

三年間とても楽しかったです。ありがとうございました。

三年間行事も少なかったけど楽しかった！

みんなありがとうございました😊

楽しい三年間ありがとうございました！

三年間ありがとうございました。楽しかったです。

めっちゃ楽しかったです。イエイ♩

三年間いい思い出をたくさん作れました。ありがとうございました！

三年間とても楽しく、

優しく接してくれてありがとうございました。

三年間楽しく過ごせました。

またいつか会いましょう。

三年間とても楽しかったです。大人になって会いましょう。

えんふあみノリよくて大好きです。同窓会で会いましょう。

一生分笑いました。本当に楽しかったですありがとうございます！

三年間とてもたのしかったです。ありがとうございました。

三年間ありがとうございました。楽しかった三年間でした。

三年間楽しかったです。

ずっと笑えた三年間でした。たのしかったです。

ありがとうございました！

三年間ありがとうございました！

三年間の楽しい思い出ができて良かったです。

ハチャメチャなクラスだけど面白いから♡！

高校生活めっちゃ面白くて楽しかった。

三年間楽しく過ごことができました。

今までありがとうございました！

高校三年間がいい思い出となりました。

ありがとうございました。

友達へ

三年間ありがとう

何気ない会話がとても楽しかったです。ありがとうございます！

○年後の自分へ

四年後の自分は立派な人になっていると思います。感謝を忘れず頑張つて

とてもきつい仕事だと思うけどうまくやれていますか？笑顔を忘れず頑張つて！！

最初に決めた目標は達成した？現状維持じゃなくて成長し続けること忘れなで！！

今の仕事には満足していますか？無理せず自分のペースで頑張ってください。

三年後の自分へ、無理をせず健康に過ごして、頑張ってください。

二年後の僕へ、東京に住んでいるのでしょうか？なんでしょうか。

二年後の僕へ、身の回りのお世話はしてくれるよか嫁ば探さないで！！

未来の自分へ、航空自衛隊はしつかり続けられていますか。結婚はしていますか。

7年後の自分へ、今何をしていますか。仕事を続けられていますか。

三年間の思い出

高校生活でのかけがえのない思い出。三年間ありがとうございました。

高校生活での思い出は、ポニーの散歩で後頭部を三針めつたことです。

高校生活三年間とても楽しかったです。国を守るためにがんばります。

命の尊さや儂さを感じた三年間でした。馬と過ごせる時間も大切に！

畜産科できつかった実習もいい経験になりました。

三年間大変だったね。みんなで頑張ったサッカーはとても楽しかったです。

三年間を振り返って、この学科に入って色々なことを学べて良かった。

クラスの仲間へ

畜産科のみんなへ 三年間当番、実習お疲れさま！

畜産科で過ごさせて楽しかったです。三年間ありがとうございました。

先輩、後輩、親、兄弟、仲間、一応先生も、今までサンキューな。

三年間おつかれまさでした。色々あったけど楽しかったです。

三年間ありがとうございました。皆さんと勉強や行事に参加して楽しかったです。

三年間ありがとうございました。三年間あつという間に過ぎました。

学びを振り返って

三年間楽しくあつという間でした。能農に来てよかったです。

三年間遊び呆けておかげで楽しかったです。卒業してもよろしく。できるだけ遊んでください。

勉強よりも部活よりも、友達とバカして遊ぶのが一番楽しかったです。

畜産科での三年間とても楽しかったです。今までありがとうございました。

三年間大変だったけど、実習で学んだことは全て大切なことでした。

学科の良さ

畜産科では、命の大切さを学ぶほか、自主性を身につけられるところが良いと思う。

三年間当番大変だったけどたくさん動物とふれあえて良かった！

三年間きつかったけど卒業できて良かったです。

後輩たちへ

学校は面倒なときがあるけど続けることで必ず力がつき将来に役立つはず。頑張ろう。

今という時間を後悔のないよう精一杯楽しんで高校生という青春を過ごして欲しい。

高校生活で後悔のないように、たくさん遊んで楽しんでください。

高校生活で後悔のないように、たくさん遊んで楽しんでください。

卒業後の夢

自分は、力士になり、先輩である正代関をこし地元で貢献する。

自分で放牧豚場を作って、熊本の代表的ブランド豚をつくる！

専門学校で勉強を頑張つて動物と関わる仕事に就く

○年後の自分へ

どんな時も自分を信じてがんばれ!!

卒業後の夢

卒業できるか不安です。

部活動の仲間へ

南園祭のステージに三年間上がれて楽しかったです。学科関係なく話したり、遊んでくれてありがとう。

友達へ

三年間仲良くしてくれてありがとう!みんな大好きです♡
三年間ありがとう

#限界ギリギリ♡最高の三年間になりました!!

西のハートを打ち抜き隊に出会えたのは一生の宝物です。だいしゅき♡
素敵な友達にたくさん出会えました!

たくさんの思い出ができました!!ありがとう!

みーんなあいしてる♡だいしゅき!!

卒業してからも会うからね?たくさん旅行しよう!!

別々の道でも頑張ろう♡オー!!

最高の友達に出会えて良かった!

♡卒業!みんなだいしゅき♡♡

たくさんの思い出ができました!みんなだいしゅき♡
てやんだいだいだいしゅき♡

あたしらしか勝たん♡

三年間楽しかった!みんなだいしゅき♡

三年間いっぱい思い出できて良かった♡

ダイスキ♡

あたしらしか勝たん♡

友達、先生みんな大好き

たくさんの思い出をありがとう。だいしゅき♡

たくさんの思い出をありがとう!みんなだいしゅき♡

隊員に出会えてよかった!だいしゅき!

美味しいもの食べに行くぞ!

あたしらしか勝たん♡

みんな大好き♡

入江鱈はクロコダイル科で安田生命は三位ですんだ餅は緑です。嫌

みんなありがとう♡♡♡

ビッグラヴ♡

#限界ギリギリ♡どんなときも一緒に良くも悪くも最高の高校生活になりました。

三年間一緒に登校したりしてくれてありがとう!楽しかった!

隊員全員で北海道行こーね

三年間たくさん遊んでくれてありがとう♡

○年後の自分へ

一年後の自分へ、大学で女の子と遊んでいますか？

三年間の思い出

三年間色々なことがあったけど楽しかった。

学科の行事や体育大会などたくさん思い出になった。

三年間毎日楽しかった

失敗もあったけど濃い三年間だった。みんなと仲良くでき楽しかった！

高校でたくさん思い出ができて濃い三年間だった。楽しかった！

人間として大きく成長できた三年間だった。

行事とか部活が楽しくて良い思い出になった。

色々な経験ができて楽しかった

クラスマッチや体育大会が思い出になった。

とても楽しい三年間でした！ありがとうございます！

サッカー部きついです

心が一人前に成長できた三年間だった。

修学旅行楽しかったです。三年間ありがとうございます。

文化祭や体育祭、修学旅行などの行事楽しかったです。

クラスの仲間へ

三年間ありがとうございます！

その他

止まるんじゃねえぞ

未来最高

学びを振り返って

農業やパソコンの技術をたくさん学べた。

学科の良さ

資格がたくさん取れました。

三年間を通してたくさん資格を取得でき自分の強みが増えた

友達へ

たくさんの笑い感動をありがとうございます！三年間楽しかったです！！

今までありがとうございます。三年間、楽しかったです。

三年間ありがとうございます！それぞれの進路先で頑張ろうね！

たくさん幸せをありがとうございます。頑張ろうね！

楽しい日々をありがとうございます。これからもお元気で。

三年間ありがとうございます！これから先お互い頑張ろうね！

まさに最高でした。

たくさん笑いをありがとうございます。お互い頑張ろう！

最高の三年間でした！ありがとうございます！

三年間ありがとうございます！とっても面白い三年間でした。

友だちができてよかった。三年間ありがとうございます！

三年間楽しかったです。ありがとうございます

みんなのおかげで三年間楽しかったです！本当にありがとうございます！

三年間楽しい思い出がたくさんできました。ありがとうございます

三年間ありがとうございます！おかげで楽しい高校生活だったよ！これからもよろしく

毎日楽しかったです！！三年間ありがとうございます。

たくさん思い出をありがとうございます！これからもお互い頑張っていこう！

○年後の自分へ

かわいい奥さんできましたか？

妊婦さん、赤ちゃんを支える助産師になってますか？

かわいい歯科衛生士になってますか？

やらかさないで仕事できていますか？

将来の目標へ着実に近づけていますか？

世界一の絶景を見ましたか？

どんな時も笑顔で乗り切れ！！

自分がやりたいこと見つめましたか？

ちだと毎日グイしてますか？

立派な料理人になっていきますか？

人の役に立ててますか？稼いだお金貢いでますか？

しっかりと卒業できましたか？

毎日笑顔だといいな〜！

仕事楽しくできていますか？

男とルームシェアしてますか？

毎日グイしてますか？さかたと

いいパートナーができていますか？

みなもと遠距離恋愛乗り越えられましたか？

毎日笑顔で楽しく仕事してますか？

料理が上手な奥さんがいますように！！！！！！！！
頑張ってください

毎日、笑って過ごせていますか？

立派な看護師になれていますか？

カッコいい外国人と結婚してお金持ちになっていますか？

三年間の思い出

美容の仕事楽しくできていますか？

三年間たのしかった！

クラスの仲間へ

三年間楽しかった！！みんなありがとう！！♡

三年間ありがとう！

みんな幸せになれよな！

これからも頑張ってください

三年間ありがとうございました！！

みなさんがお幸せになることを願っています

みんなの夢が叶いますように！

部活動の仲間へ

後輩たち部活動がんばれ

部活の大変さ、こんごのこうはいに一言！！

仕事頑張れ〜！

杏純ちゃんに施術してもらいたい！

幸せになってね！！

みんな頑張れ！！

卒業後も仲良くしてください

○年後の自分へ

十年後の自分へ で痩せたかい？

卒業後の夢

人の役に立つ仕事をする
国土交通大臣になる

三年間の思い出

みなさんと過ごせた三年間は楽しかったです。色々な所で働いたり進学したりしますが頑張ってください。三年間ありがとうございました。

部活動の仲間へ

短い間でしたがありがとうございました。

クラスの仲間へ

彼女出来て良かったです。RIZIN出たいです。

友達へ

土木科最高、楽しかった
みんなといられて楽しかった充実した3年間だった
今までありがとう

三年間ありがとうー！！

とてもいいクラスだったと思う

ありがとう

三年間ありがとう！これからもよろしく

三年間あつという間でした。ありがとう

がんばろう

その他

彼女ができなくて悲しい学校でした。ですが、一生の友と出会い幸せでした。

ありがとうございました🥺

彼女ができなくて悲しい学校でした。ですが、一生の友と出会い幸せでした。

ありがとうございました🥺

学びを振り返って

いろんな資格が取れてよかった

学科の良さ

元気があるクラスで本当に良かった！

先輩たちへ

これから大変だと思えますが協力して頑張ってください

これから部活と勉強の両立を頑張ってください。

ガチ楽しかった出会えて良かった。ありがとう！またいつかどこかで
今までありがとう。これからもよろしく
あざマルフォイ！また逢う日までさよならグッバイ
かんしゃ

最高ないすっ

近いうちに籍入れるんでよろしくお願いします(˘˘)

青春やなあ

三年間皆さんの思い出をありがとう。それぞれの進先や職場でも頑張ろう！

笑わせてもらいました。とても楽しかったです！

三年間ありがとう！また会える日を楽しみにしています！

これからも遊んでね♥

最高をありがとう

今後ともよろしく

また来年会おう！

「目標へ」

相撲部主将 農業土木科三年 N・D

私は「日本一」を目標に掲げて三年間仲間たちと共に厳しい稽古に励んできました。一、二年の頃は新型コロナウィルスの影響で練習や合宿を満足に行うことができませんでした。先輩たちの背中を追って必死に取り組みました。寺本先輩から主将を引き継ぎ新体制となつて不安はありましたが、先輩や先生から優しい言葉をかけてもらい前に進むことができました。同級生や後輩たちと切磋琢磨しながら県高校総体の団体戦で勝ち上がり熊農相撲部全員でインターハイへ出場することをいちばんの目標にして毎日練習を行ってきました。二人はインターハイに出場することを決めましたが、一番の目標である全員でインターハイに行くことは出来ませんでした。しかし、ここまでついてきてくれたチームメイトやマネージャー、サポートしてくださった先生や保護者の方々と過ごした三年間は最高の思い出となりました。これからもお世話になった人達への感謝の気持ちを忘れず、後輩たちに期待して、自分も頑張っています。

「ボクシング部のキャプテンを通して」

ボクシング (男女) 主将三年園芸・果樹科 S・R

私はこの三年間ボクシングを通して大きく変わったことがあります。キャプテンは、時には厳しく優しく部員をまとめる重要な役割だと思います。私はキャプテンになった時、これから部員に嫌われてでも熊本農業高校のボクシング部の伝統を壊さないように部員をまとめ熊農ボクシング史上最強のチ

ームにしようと思ひ頑張りました。また、同年代の仲間もとても優秀な人ばかりで周りの環境にも恵まれサポートして下さる先生方・保護者の方々のおかげで試合ではそれぞれが自分たちの力を発揮することができました。県立高校でありながらも私立の強豪相手に結果を残すことができ、自分の中でもとても満足しています。また、毎日きつい練習の中でもみんなは文句一つ言わず最後まで私についてきてくれた仲間感謝したいと思います。ありがとうございます。後輩の皆も頑張ってください。

「三年間馬術を通して」

馬術部主将 三年 農業科 N・R

私は、高校三年間馬術部として活動してきて、いろいろなことがあり、あつという間の三年間だったように感じます。一年生の頃は人数も少なく朝早くから草刈りや作業、学校前に疲れる毎日で、二年生になり後輩がいっぱい入り少し楽になって、後輩も一生懸命に活動してくれました。その結果、二年生の時の新人戦と三年生になってからの高校総体では学校対抗で十年ぶりの総合優勝を果たすことができました。また、九州代表として全国大会団体戦に出場することができチーム一丸となって戦うことができました。個人的には、全国大会個人戦、全国自馬選権、国体とレベルの高い競技会に参加し、よい結果を残すことができとても良かったと思いますし、馬やサポートしてくれた方々に感謝しています。今年是一年生が三十二名入部してきてくれて、活気のある部活動になりどんどん馬術部が良くなってきているので、私たちが引退しても全国の舞台を目指して頑張っていきたいと思っています。最後に、三年間馬術部としてやってきて、いろいろな経験ができました。その中で、努力すること色々なことに挑戦することの大事さを学んだので進学

先や就職先でもその気持ちを忘れず頑張っていきたいと思います。今の一年生もきついことや大変なこともあると思いますが、前を向いて頑張りたいです。

「部活動を振り返って」

硬式野球部 主将 農業土木科3年 O・T

私は部活動に入って本当に良かったと思います。なぜなら、最高の仲間に出会えたからです。三年次には、硬式野球部のキャプテンをさせていただきました。今までよりもさらに部員一人、一人と接することが多くなりました。初めのうちは自分一人で悩みを抱えることがよくありましたが、そんな時にいつも支えてくれた仲間達には感謝しています。本当にありがとうございます。苦楽を共にした仲間だからこそ見えてくる良いところをたくさん見つけることができ、とても楽しい三年間でした。

また、三年間の部活動で指導に携わっていただいた先生方やコーチ、先輩方。私たちの活動を最後まで見守り、支えてくださった保護者の方々や地域の方々には感謝の気持ちでいっぱいです。たくさんの方々のおかげで私たちは何一つ不自由なこと無く最後まで活動をさせていただくことができました。本当にありがとうございます。これからはOBとして、後輩達の活躍の支えになっていきたいです。

「高校サッカーを振り返って」

サッカー(男) 主将 三年農業科 N・H

私は高校三年間サッカー部に所属しており、三年次には主将を務めました。三年間様々な場面で先輩後輩と切磋琢磨し、喜怒哀楽を分かち合い、自分にとっては家族のような存在でした。一年生の頃は、右も左も分からない中、先輩たちのプレーについていくのに精一杯でした。そんな中、合宿や遠征などを通し、先輩方と打ち解け楽しい部活動の日々でした。二年生になるとプレーの中で求められることが多くなり、ミスが続き自分自身に嫌気が差すこともありました。そんなときに自分の助けになったのは身近にいたチームメイトでした。チームメイトのいるありがたみや偉大さを感じました。最上級生に上がり主将になりチームをまとめる立場になりました。まとめることの難しさや上の立場としての振る舞いに迷うこともありましたが、最後まで役割を果たすことができました。高校サッカーを振り返ると、中学生の頃とは全く異なり、厳しさや楽しさ、悔しさ、喜びも全てにおいて、全力で味わうことができました。部活動は私にとって人生の分岐点でした

「最高・感謝の三年間」

サッカー(女) 主将 三年農業経済科 F・K

私は、三年間女子サッカー部に所属しており、三年生では、主将を務めました。一年生の頃から女子サッカー部の目標である「打倒私立・ベスト4」を目指して頑張ってきました。一年生から二年生前半までは、先輩が引っ張

10. 部活動を振り返って

ってくれて困ったときは助けていただきました。しかし、二年生の後半になると代替わりがあり主将になりました。今までは、先輩が引つ張っていき、たまに意見を出すだけでした。代替わりがあると自分が逆の立場になり、みんなを引つ張ってまとめる立場になりました。主将を任命されたときは、「えー自分がー？」と思っていました。不安しかなかったし悩み事がたくさん増えました。一人で解決しようとする、チームメイトや先生、先輩が相談に乗ってくれました。「一人で解決しようとしてたなんて自分はバカだな」と思うくらい、私の周りには手を差し伸べてくれる人がたくさんいました。部活に所属してない人には、わからない嬉しい気持ちや悔しい気持ち、つらい思いをしてきました。だけど、それを仲間と共有できるのは素晴らしいことです。この三年間でできた思い出や仲間は一生の宝物です。先生方ははじめ、保護者の方々や同級生、先輩、後輩には感謝してもしきれないです。これからも感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいと思えます。

「仲間」

バスケットボール(男) 主将 三年園芸・果樹科 N・K

私はバスケットボールを通して、多くのことを学びました。まず、熊本農業男子バスケットボール部はとて初級者が多いです。そのおかげで、三年生は勝ちにこだわるバスケットをしたという価値観、それと逆で二年生は遊びの楽しさ重視のバスケットをしたい。この価値観のギャップにとっても悩まされました。この問題を解決するため、ミーティングを重ねました。その結果「ベスト8」という目標を決めました。そこからチームの雰囲気は代わり、質の高い練習をすることができました。その後の練習はとも充実していました。その結果ベスト1のしか入ることはできず、とても悔しい結果

となってしまいました。ですが、後悔は誰一人していません。仲間みんなと話し合い、困難を乗り越えたからです。このような価値観のギャップは社会に出てたくさんあります。そんなときはこの経験を活かし、頑張っていきたいと思います。

「日々感謝」

バスケットボール(女) 主将 三年園芸果樹科 S・M

私は、部活動を振り返って学んだことは、感謝することです。毎日の練習、練習試合、公式戦は、新型コロナウイルスの影響で中止になりました。当たり前だと思っていた日々が突然消え、私達の環境は恵まれていると実感するとともに感謝の気持ちも生まれました。いつバスケットボールが出来なくなってもおかしくない日々の中で練習への取り組み姿勢も変わり、一日を無駄にしないよう練習しました。日々努力する事を目標に自粛期間も自主練習に取り組みました。また、ご指導してくださる先生方、保護者の方、マネージャー、仲間の支えがあったからこそコロナに負けず最後までバスケットを続ける事ができました。沢山走って沢山笑って沢山泣いたバスケットボール生活は一生の宝物です。高校総体では悔いが残ってしまったけど、恵まれた環境の中で大好きな先輩・後輩と共にバスケットボールができて幸せでした。ご指導して下さった先生方、応援して下さいました先生方・保護者の方々、バスケットボール部のみんなありがとうございました。ベスト8頑張れ！

「俺の物語Ⅱ」

陸上競技 主将 三年食品工業科 T・M

僕は中学でも陸上部の主将をしていました。中学三年のときに怪我の影響でスランプに陥ってしまい高校でも陸上を続けられる自信がありませんでした。体験入部で熊農の陸上部に行ってみると、今まで見てきた部活動とは違い、とても明るい雰囲気です。楽しんで部活をしている先輩達がいっぱい。こんな楽しい部活なら誰でも続けることができると思います。入部しました。先輩後輩の関係を感じないほど仲の良い部活だったので情報伝達もしやすく、三年間楽しく部活をすることができました。主将としては、先輩が作ってきた楽しい部活という伝統を続けながら、チームを一つにまとめることができました。後輩に駅伝まで出場してほしいと頼まれたので、駅伝まで走りました。三年間駅伝に出るといっても貴重な体験をすることができて良かったです。先生方にはとても感謝しています。これからの陸上部も新たな主将を筆頭に、代々受け継がれてきた伝統（俺の物語）を受け継いでいってほしいと思います。

「部活動を通して成長したこと」

ソフトテニス（男）主将 三年農業土木科 Y・K

私はソフトテニス部での活動を通して成長したと感ずることが二つあります。一つ目は観察力です。今までは部活動の中でも引張ってもらおう立場で指示に従って動くだけで正直周りのことは見えていませんでした。しかし、主将となつてからは練習メニュー等も考えなければならぬため、部員それぞれの弱点を見つけて意識して活動しました。そうすると少しずつ視野が広がり部活動以外にも多くのことに気付くようになり、今では意識せずとも広い視

野で生活できるようになれたと感ずます。二つ目はコミュニケーション力です。多くの人と行動していく上で、コミュニケーションをとりそれぞれの意思や考えを共有していくことは欠かせません。なので私は部員一人一人と話し、不満や改善したいことをしっかりと確認するよう心がけて活動しました。もともと人と話すことがそこまで得意ではありませんでしたが、この経験を通して人との対話への苦手意識もなくなり、自分自身も意見を言うようになったと感ずます。私がこの約二年間の活動を通して特に成長したと感ずるこの二つの力は社会での欠かせない力だと感ずます。成長したことをしっかりと活かし、社会人として社会に貢献していきたいです。

「女子バレーボール部」

バレーボール（女）主将 三年食品工業科 M・K

三年間バレーを行ってきた、苦労したことは多かつたけれど、とても楽しかつた三年間でした。一年生の頃は、一つ上の先輩がいらつしやらなかつたため三年生が引退されると四人での活動でした。一人でもいなくなるとともに練習ができず、とても大変でした。しかし夏初めになると部員が増え練習の種類を増やすことができました。二年生になると一つ下の子達が入部してくれて、難しい練習もできるようになりました。しかし、二年生での意見の違いが生じてチームがバラバラになりました。そこでみんなで話し合ったり、先生方の意見を聞き、解決に繋げることができました。三年生の最後の大会では、悔いが無いよう一人一人が頑張つたと思います。結果は負けてしまつたけれど、いい思い出になりました。私達の代では、大きな結果を残すことはできなかったけれど今の部員のメンバーや顧問・監督の先生方の元で練習ができて良かったです。有難うございました。

10. 部活動を振り返って

「部活動を振り返って」

バレーボール（男） 主将 三年農業土木科 S・K

私は中学生時代からバレーボールをやっていて中学時代とても上下関係が厳しい学校でバレーボールをやってきたのですが能農の男子バレーボール部の最初の印象はとても酷いものでした。挨拶や返事が出来ない人がとても多く見られ、そんな所を見て私がこの部活をより礼儀のある部活にしたいと思いました。先輩方の代が終わり、私たちの代になってからは礼儀のある部活動にしていこうという一つの目標を立てました。私たちの代の男子バレー部は県内で見てもとても強豪と言えるだけの實力はありませんでした。試合に望む際やその他の場面でも良い印象を持って貰えるような行動を取ることができるよう部活動を行ってきました。コロナが蔓延している中での高校三年間だったので色々な大会などが中止になり、高校総体や春高バレーなどでは良い結果を残すことは出来ませんでした。部活内の雰囲気などを少しは変えられたと勝手ながら思っております。後輩たちがバレーをする姿をOBとして見守って行ければ良いと思っています。

「ありがとう」

ハンドボール（男） 主将 三年農業科 A・Y

私達の代は五人と少なく、その中で経験者は私を含め二人でした。顧問の先生もハンドボールが専門ではなかったため、練習メニューや戦術などは経験者二人で考えていました。私はキャプテンとして、技術面の向上はもちろんですが、用具を大切に使い、管理すること、部屋の鍵は期日までに必ず返却するこ

となど当たり前だが今までできていなかったことの改善に力を入れました。その中でも部屋を綺麗に使うことを意識してきました。すると、いろんな先生方や他の部活動生などから「こんなに綺麗な部屋は見たことない」や「もう寝れるやん」などの言葉を貰いました。練習中もメリハリを付け、常に試合を想定して行うこと、全員で声を出すことなど厳しく言ってきました。チームメイトのみんなは、こいつめんどくさいやつだなと感じたことも多くあったと思います。けれど、最後までついて来てくれてほんとに感謝しています。ありがとう！五人全員の仲がよく、帰るときもいつも一緒に三年生、いつもは頼りないがこぞというときには頼りになる二年生、自由気ままでいつもニコニコしている一年生、いつも元気でよく声を出すマネージャー。みんなと一緒にハンドボールができて良かったです。

「三年間を振り返って」

剣道（男女） 主将 三年農業科 S・K

私はこの三年間、剣道部として活動してきました。いい結果を残すことはできませんでしたが、たくさんのことを学んだり身につけることができました。技術的な事はもちろんですが、私は仲間の大切さや責任感を学ぶことができました。剣道はほとんどが個人プレーですが、チーム全体の力を合わせなければ勝つことはできません。先輩方が引退され、キャプテンをまかされた時、チームをどのように盛り上げ、どのように引っ張っていけばいいのかとても悩み、キャプテンとしての責任の重さを強く実感しました。現在コロナウイルス感染症の影響により大会や遠征が中止となり、思うような部活動生活を送ることはできませんでした。しかし、毎日の練習や試合に全力で取り組むことでお互いに助け合いはげましあえるとても良い関係を築く事ができました。大学生とな

り剣道と関わる機会はとてまもなくなくなると思いますが、剣道を通して学んだことを生活にしっかり活かし、剣道部としての誇りを持って生活していきたいと思えます。

「部活動を振り返って」

卓球（男女） 主将 三年畜産科 Y・N

一年生で卓球部に入って優しい先輩方が迎え入れてくれました。私は中学校の時から卓球をやっていましたが、先輩方はとてもうまくだったので追いつくように一生懸命努力しました。私はバックハンドが苦手だったので、先輩に相談したところ、「手首を固定して打つといいよ」と教えてくれました。その通りにやってみると、ボールを思うところに打ち返せるようになりました。その他にも色々なことを教えてもらいました。放課後や土日の練習は大変楽しかったです。試合に勝つために、コーチの指導を受けたり、みんなで練習メニューを改める話し合いをすることや筋力トレーニングなどがとても心に残っています。一球を長く打ち続ける練習も大切だけど、多球練習も必要だと感じ、多球練習を多く取り入れるようになりました。私にとっての卓球部は高校生活になくはないもので、授業が終わった後、いつもリフレッシュしていました。これからも、部員たちにとって思い出多い大切な場所であってほしいと思います。三年間ありがとうございました。

「柔道部」

柔道（男女） 主将 三年農業土木科 U・S

私たち柔道部は三年生の部員二人で総体まで頑張りました。部員が少なく

思うような練習ができない日の方が多く、また当番などがあるとトレーニング中心のメニューになりました。しかし、二人で高めあい意欲を持って取り組みました。土曜日と日曜日は、他校に行って練習し、先生にアドバイスをもらったりしました。顧問の先生方は柔道経験者ではないので、内容の濃い練習ができました。また、先生方のサポートは、手厚く、他校との練習を毎回組んでくださったり、一緒にトレーニングにしてください、生徒と親身に向き合ってください先生方に助けられました。しかし、スポーツは、怪我がつきものです。試合一週間前に部員が足を怪我してしまいました。そして待ち望んだ大会では、自分はベスト∞に進むことができませんでしたが、そこで負けてしまいました。部員も怪我のせいだと思うような結果が出ませんでした。悔いの残る結果とはなってしまうましたが、とても楽しい一年間でした。先生、部員にはとても感謝しています。私は、柔道部の主将を務められてよかったです。

「キャプテンとして」

バドミントン（女） 主将 三年食品工業科 O・K

高校二年の梅雨。三年生の卒部で今までであった頼れる背中が急になくなってしま不安も多くある中で新チームがスタートしました。私自身、人に指示を出したり、人をまとめたりすることがとても苦手で頼りないキャプテンでした。そのせいか、新チームが始まってすぐはまとまりもなく、集まりの悪い部活でした。キャプテンを務める中で一番大変に感じたことは、十三名それぞれの性格や考え方の違いです。部活としては十三名で一つのチームですが、戦うときは個人戦が主になるスポーツです。チームの考えを合わせることはもちろん大切になると思いますが、私はそれぞれの個性を伸ばすことを目標に取り組んで

10. 部活動を振り返って

きました。しかし、その為には一人一人の性格をよく知っておく必要があります。部活で接するだけではなかなかその人の性格を知ることができず、部員との接し方に悩むことも多くありました。そのため、部活終わりの時間に後輩と沢山話をするようにして、部活以外でも自然と出るそれぞれの性格をよく知りその人にあった指示の出し方を考えました。すると部員もついてきてくれるようになり個性が光るともいいチームにすることができました。これからもそんな個性の光る熊農女子バドミントン部でいてほしいと願っています。

「部活動で得た心の変化」

バドミントン (男) 主将 三年食品工業科 O・S

私は中学の時からやっていたバドミントン部に所属しました。コロナウイルスの影響で六月ぐらいから部活が始まりました。入部した時から三年生の先輩方は引退しているという変わった状況だったので、中学の時からバドミントンをしていた経験者はすぐに先輩と一緒に練習に参加しました。高校からバドミントンを始めた仲間もいて夏の暑い日の練習や冬の寒い日の練習も共に頑張ってショットの技術や体力を高めていきました。高校二年の六月から私は男子バドミントン部のキャプテンに就任しました。正直キャプテンになってすぐは全然慣れてなかったり、仲間と意見がぶつかったりしてしまいました。キャプテンという立場が嫌になった時もありました。でも、日が経つにつれてだんだん人と慣れていき、仲間と協力して練習をしていけたりしたので、部をまとめていけるようになって、しだいに自信もついてくるようになりました。キャプテンという立場はなかなか体験できることではないので、部活を引退している今はキャプテンになって良かったと思っています。部活で学んできたことを社会で生かせるところは生かしていきたいです。

「感謝」

吹奏楽部部长 三年畜産科 U・T

今年の吹奏楽部は3年生1名、2年生4名、1年生4名で活動してきました。3年生は私一人だったので、私が部長を務めることになりました。正直私は部長になる器ではないと思っています。私はすぐに緊張して頭が回らなくなったり段取りが悪かったりして皆に迷惑をかけてしまうことが多かったです。しかし2年生が積極的に動いてくれ、1年生も励まし合いながら協力してくれました。先生方の協力もたくさんあり、演奏会やコンクールを終えることができました。小中学校の時はイン演奏をすること、上手に演奏することを目標に練習していて高校でもその意識のまま続けていました。しかし部長になり一つ一つの行事を行うことの難しさを感じたことで何事にも感謝する心が強くなりました。今年は銅賞に終わったコンクールも、コロナ過で少人数という状況で出場できただけでありがたかったです。この「感謝」という言葉は今後も大切にしていきたい言葉です。感謝できる人が大会でも、良い成績を出せる人だと思っています。今年度一年間、お世話になった部員や先生方、保護者の方々に感謝の気持ちを持って卒業します。ありがとうございました。

「美術部」

美術部部长 三年生活科 N・A

三年間、美術部員として活動をつづけました。振り返って一番最初に思うことは「楽しかった」ということです。美術部には性格や好みが似ている人が集まっています。私は人見知りな所があるのですが、美術部員の人たちと

10. 部活動を振り返って

はとても気が合い居心地が良かったです。大切な仲間を得ることができました。美術部では週に二回それぞれが作品に取り組みます。南園祭で作品を展示することが主な活動です。南園祭で素晴らしい物を多くの人に見てもらおうという目標を持って日々頑張っています。目標を持って活動することはとても楽しいものでした。石膏像のデッサンや人物画を描いた時には互いに仲間の描いた絵に感心し一人一人視点が違うのだという発見がありました。粘土でそれぞれの好きな物を作成したときには絵の具の混ぜ方や粘土のメーカーによって色の出方が違うので自分独自の色付け方を研究しました。これもとても思い出深い活動でした。油絵にも取り組みました。美術部は気の合う人たちと安らぎを感じながら活動できる場所でした。私たちが卒業しても、そういう場所であってほしいと思います。三年間とても充実した部活動でした。先輩方にも沢山感謝しています。頼りのない部長だったと思いますが一年間指示を仰いで積極的に活動してくれてありがとうございました。

「太鼓が教えてくれたこと」

南園太鼓部部长 三年食品工業科 O・N

私が太鼓部に所属し実感したことは、伝統をつなげる難しさである。太鼓には楽譜がない。そのため、直接教える必要があり曲を伝承するためには、自分だけでなく仲間全員の頭にリズムを叩き込む必要がある。また、部員が五人いなくては曲が完成できないという点も難点である。私が入部した時、三年生の上の先輩が「希望」という曲を伝承しそねた為、「希望」は太鼓部から姿を消してしまった。私や私の先輩はその曲を聞いたことはなく、先輩もその曲を聞いたことが無いという。その経験があり、私は今太鼓部に残っている「やまびこ」と「祭り」という曲をしっかり伝承しようと部長となり

活動を行った。しかし、受験や行事が重なりなかなかうまく活動を行えず後輩を置いて進んでしまうという結果になってしまった。これからは、受験も行事の落ち着くため少しでも太鼓部という仲間と向き合い二曲を伝承するために行動しようと思う。そして、私が卒業したあとの後輩にも伝わるように後輩に伝承していきたい。

「放送部」

放送部部长 三年農業経済科 S・M

私たち放送部は、三年生五名、二年生七名、一年生一名で活動してきました。主な活動としては、体育祭の開閉会式や南園祭の放送、そしてCDを流したりします。他にも、放送器具の片付けも行います。私たち三年生は、二年生のときに入部したので、先輩方が一年ほどしかいなかったため、活動内容をしっかりと把握できておらず、戸惑うことがたくさんありましたが、三年生のメンバーを中心として協力しあいながら、様々な行事での準備や放送の進行がうまくできたと思います。特に体育祭では、準備が多く大変でした。体育祭の進行、機材の設置、競技中に流す曲の選曲、セリフの練習、競技のときにアドリブなどするべきことがたくさんありました。そんな時に私たちを支えてくれた後輩や先生方には感謝の気持ちでいっぱいです。辛いことや大変なこともありましたが、ここまで頑張れたのは、後輩や先生方のおかげです。このメンバーで活動することができて本当に良かったです。

「コロナ生活での部活動」

茶道部部长 三年食品工業科 Y・N

私たち茶道部三年生六名はコロナ生活からの部活動で始まりコロナ生活のまま部活動を引退しました。先輩方や先生達にお茶会の話聞いていたが、一回も経験することができませんでした。一度だけお茶会に参加できる機会があり、昼休みや放課後を使って練習に励んでいましたが残念ながらコロナの感染者数が増えたため中止となりました。一、二年生も参加予定で全員で練習していましたが、中止という報告を受けても気持ちを切り替えて普段の部活動へと練習を続けてくれたので良かったです。三年生は経験できなかつたけど、一、二年生はまだチャンスが残っているので参加できるといいなと思っています。今年は二年生一名、一年生十一名で活動しています。四月に入学してくる新一年生にも茶道部はコロナ生活でも楽しく活動ができること、茶道の魅力を伝えて勧誘してほしいです。茶道のお点前はひとりで行いますが部員が多い方が教え合ったり他のクラスの人とも友だちになれたりと人脈も広がります。三年生や二年生、一年生また先輩方もとても仲が良く先生とも距離が近く親しみやすいです。そのおかげで私たち三年生も三年間コロナにも負けず楽しく部活動を続けられたのだと思います。

「書道部を通しての学び」

書道部部长 三年園芸・果樹科 T・M

私は字を書くことが好きなので書道部に入部しました。週に一回の活動だったけどその一回一回の時間がすごく貴重になっていました。なので一枚を書くのにも全集中して毎回書いていました。ときには、部員と楽しく会話をし

ながら書いたことも部活動をして良かったと思える瞬間でした。また私は、難しい漢字を筆で書くのが好きなのでいつも複雑な漢字を探して書いていました。書道の全国大会が三年生のはじめにあった時、私は琥珀という字を書きました。そこで初めての特賞を取ることができました。自分の字が選ばれたことをとても嬉しく思いました。私が選んだ琥珀という字は難しく見えるのが選ばれた一つの理由なのかなと思います。自分がなにか好きな物や事を追求して行くと、誰かに認められたりするのだと思います。私は書道部に入部をして日々の練習を積み重ねたことで、このようなことに気づく事ができました。好きを得意にしてこれからは書道と共に生きていこうと思いました。

「二年間を振り返って」

華道部部长 三年食品工業科 S・K

私たち華道部は三年生五人、二年生二人、一年生一人の計八人と外部講師の長谷川先生、湯本先生、顧問の先生方のご指導の元これまで活動してきました。私たち華道部は初心者ばかりで、花材の説明や基本の生け方など丁寧に説明していただきました。最初は生けることが難しく、戸惑うことも多かったのですが、先生方のアドバイスのおかげで段々と楽しく生けることができるようになりました。日々のお稽古で自分以外の作品を鑑賞して学ぶことが多くあり、次のお稽古に活かそうと思うことも多かったです。また、私たち華道部は南園祭で個人の作品と玄関に飾る大作を協力して生けました。個人作品では普段使わないような花材を使いそれぞれの個性が出た作品作りができたと思います。玄関に飾る大作ではみんなで協力し三つの花器にバランス良く生けるなど、とても難しかったです。南園祭を通して学年を超えて協

力できてとても良かったです。私は華道部に入り、様々な経験や活動を通して多くのことを学びました。来年はもっと華道の良さなどを知ってもらい、部員が増え、また、活動が増えることを期待しています。

「スリット大会」

英語部部长 三年園芸・果樹科 S・T

私が部活動を振り返って思い出に残ったことは、スキット大会です。スキット大会は、課題となるテーマが与えられてそのテーマに関する劇を自分たちで構成して発表する大会です。私は、二次次に出場してスキット大会で特別賞を受賞しました。しかし、特別賞を受賞するまでに沢山の苦労がありました。わたしは、一年次から英語部に入部しました。しかしそのときは、同級生は私一人で、三年生の先輩がいました。さらに、進路活動が忙しくなってしまうために引退しました。そして部員は、すぐに私一人となってしまいました。それから英語部顧問の先生やALTの先生と活動し、スキット大会が近づいてきました。しかしスキット大会は、一人で劇をすることができないあまり話したくない人と劇をすることになりました。私は、とても緊張しましたが練習をしていくうちに上手になり見事特別賞を受賞しました。私は、この経験からずっと継続していくことの大切さを知り、これからの生活に活かしていきたいです。

「部活動を振り返って」

写真部部长 三年園芸・果樹科 T・Y

私は、一年生の頃に南園祭で写真部の活動を見て感銘を受け、私もこのよう

な写真を撮ってみたいなと思い二年生になり、思い切って入部してみました。しかし、写真展で見たような写真は自分ではなかなか撮れず、カメラの奥行きさと難しさを知りました。二次次には、あまり活動できませんでした。三年次には部長となり、積極的に体育祭と南園祭での一瞬一秒の笑顔や熊本の風景にシャッターをきることでカメラの楽しさが分かるようになりました。その結果、遠出する時には常にカメラを持ち歩き春期コンテストで入選することができました。これから卒業して、カメラを触る機会が少なくなっていくと思います。が、日常生活をカメラに収めたり人に喜んでもらえるような写真を撮っていきたいとおもいます。また、カメラに興味のない人でも、カメラに興味を持ってもらいたいです。後輩には、これからも沢山の写真を撮って欲しいです。

「後輩に繋げていく」

パソコン部部长 三年農業経済科 H・Y

私は高校生でパソコン部に入部するまで、パソコンに興味はありませんでした。そのためキーボードの場所を思えるところからのスタートでしたが、高校三年生になった今では、部長を任せられ、また情報処理の検定八種目一級を取得することができました。この経験をこれから入ってくる新入生や在学生に伝え、初めは何も知識がなくても努力をすれば、上を目指せると少しでも思ってもらえればいいです。私は部長になってからまず、新しくパソコン部に入ってくれた人への説明を行いました。他にもわからなかったり難しかったりするところを教えることができ自分の成長を感じることができました。パソコン部は必ず出席するというきまりがありませんが、私はタイピングのスピードをあげるために練習したり授業で行ったことをもう一度取り組んだりして技術を高めてきました。先輩方が達成された二年連続八種目一級

達成を私が更新することができてとても嬉しく思います。三年間の取り組みを将来にいかしていけるようこれからも頑張りたいです。

「部活動を振り返って」

農業機械部部長 三年農業科 Y・S

私は、二年生に入って農業機械部に入部しました。一年生の時は硬式野球部に所属していましたが、一年生の夏に肩を負傷したので硬式野球部を辞め農業機械部に入部しました。入部してすぐにトラクターの乗車を行いました。トラクターに乗るのは初めてだったので、岡井先生や先輩方に指導していただきすぐに運転が出来るようになりました。トラクターが乗れるようになりすぐにけん引の練習を行いました。私が思うに、けん引が一番難しかったです。トラクターの乗車の他に、ユンボの乗車やアーク溶接などを行いました。ユンボの乗車は、何度か家の手伝いで乗ったことがあったので、ある程度乗ることはできたけれど上手ではなかったので、たくさん練習して上手に乗れるようになりました。私は、農業機械部の部長を務めて、機械部のみんなを引っぱっていくことができ楽しく部活動を行ってこれたので良かったです。これから私は、県立農業大学に進学し卒業後は就職を考えているので、農業機械部で学んだことをいかしていきたいです。

「ダンス同好会」

ダンス同好会部長 三年生活科 O・M

三年間ダンス同好会に入部して、ずっとしてみたかったダンスをすることもでき、いい先輩や同級生とも出会えてよかったです。私たちダンス同好会

は、学校行事である南園祭でのステージ発表を成功させることを目標にして活動してきました。一年生の時は、興味だけでダンスを始めてこんなにも好きになると思っていませんでした。一年の南園祭のステージでダンスをおどり、とても緊張したけど楽しくおどれてよかったです。二年生になって、新しいメンバーも入り、ダンス同好会を部活にするという目標も増えました。三年生になり、また新しいメンバーが増え、大会やイベントの参加も目標にしました。しかし、この三年間でダンス同好会をダンス部にすることもできず、大会やイベントにも一度も出られませんでした。先輩たちに何もしてあげられなかったけど、二代目としてダンス同好会を支えることができ、練習場所の確保もできてとてもいい三年間を過ごすことができました。私たちの目標であった、部活にすることと大会やイベントにできることを先輩たちに引き継ぎ、これからもがんばってほしいです。

「畜産クラブの活動について」

畜産クラブ部長 三年畜産科 H・K F・M

私達畜産クラブでは、主に牛の管理、育成や分娩介助、哺乳など、様々なことに取り組み、日々勉強しています。現在は三年生二名、二年生十名、一年生七名の計十九名で活動しており、とても人数が多く賑やかです。私達はこの三年間で共進会に出場するなど県の大会に出場してきました。その中で五年に一度開催される、「全国和牛能力共進会」鹿兒島大会に向けた活動が一番心に残っています。「全国和牛能力共進会」とは、日本全国から選抜された優秀な牛を一箇所に集め、その中で最も優秀な体格や肉質の優れた牛を競い合う大会です。熊農からは「農業高校及び農業大学の部」に黒牛「まり」を出品しました。出品するに当たって角や蹄の手入れ方法、毛刈りの技術など、地域の農家

10. 部活動を振り返って

の方々や農協職員の方々から力を貸していただき、「まり」の持つ強みを最大限に引き立ててくださいました。私達も実際に習得をするために見よう見まねからでしたが、一生懸命頑張りました。審査の結果、あまり良い結果は残せませんでした。それ以上に得られたものも多かったため、貴重な経験として心に刻み、後輩に受け継いで行きたいです。

編集後記

文化委員会委員長 三年農業科 S・T

私は高校の三年間文化委員会に務めてきました。文化委員の仕事は、まず「くまおに」「くまべん」があります。最初は、うまくクラスに呼びかけ、作ってきてもらえるか、心配でしたが同じクラスの文化委員や先生方の支えがありきちんとやり遂げることができました。一つ一つ撮影をしましたが、みんなの素晴らしいお弁当を作ってきてくれました。この行事は、熊農の伝統行事として、ずっと続いていって欲しいです。

二期の南園祭では、計画をしっかりと立てて熊農生のみんなと先生方も楽しめるような行事にすることができました。特に今年の南園祭は、私自身が司会をして、色んな経験ができ自分の成長を実感することができたので良かったです。

そして最後になりますが、今年も「南窓」の作成、ご協力ありがとうございました。おかげでもとても良いものができました。熊農が懐かしくなったらこの南窓を読んでいただけると幸いです。今までありがとうございました。